

交通事故のあらまし

◆◆◆◆◆ 令和7年中の交通事故を分析する ◆◆◆◆◆

令和8年交通安全運動の推進方針(胆振版概要)

交通安全運動の重点

1. 歩行者保護意識の醸成と歩行者のマナーアップ
2. 高齢者の安全確保
3. 飲酒運転の根絶
4. スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底
5. 乗車用ヘルメットの着用などの自転車等の安全利用
6. 安全意識の向上

期別運動

- ・春の全国交通安全運動(4/6~4/15)
- ・夏の交通安全運動(7/13~7/22)
- ・秋の全国交通安全運動(9/21~9/30)
- ・冬の交通安全運動(11/13~11/22)

地域職域運動

- ・春の行楽期の交通安全運動(4/28~5/7)
- ・秋の輸送繁忙期の交通安全運動(10/10~10/19)

その他

- ・飲酒運転根絶の日(7/13)



優良運転者表彰式



春の全国交通安全運動 東町街頭啓発



秋の全国交通安全運動 海岸町街頭啓発



交通安全市民の集い

発行

一般社団法人 室蘭交通安全協会
室蘭地区安全運転管理者協会

監修

室 蘭 警 察 署

令和8年3月発行

令和8年 交通安全運動年間スローガン

北海道 ストップ・ザ・交通事故

～ めざせ 安全で安心な北海道 ～

室蘭市 “めざせ” 交通事故死0への挑戦

発 刊 に あ た っ て

令和7年中の全国の交通事故死者数は2,547人と前年比116人減少し、統計が残る昭和23年以降で最少となりましたが、北海道においては交通事故発生件数及び傷者数が減少したものの、交通事故死者数は129人と前年比25人増加しています。

このような状況の中、室蘭警察署管内で昨年起きた交通事故による死者数は1月に室蘭市、2月には登別市で発生した事故によりそれぞれ1人の方が亡くなっており、前年比では1人増の2人となっています。死者数以外の交通事故を概括しますと、発生件数は14件増の171件、傷者数は25人増の203人となっており、発生の傾向として月別では11月、曜日別では火曜日、時間帯別では夕方16時から18時が最も多く事故が発生し、地域別では室蘭市中島地区と登別市新生地区にて多く発生しています。類型別では車両相互の追突が最も多く、道路形状別では市街地の交差点、第一当事者の年齢層別では60歳代、通行目的別では買物と通勤が多くなっています。

これらの結果などを踏まえながら、本年の交通安全運動の推進にあたっては、昨年に引き続き交通事故の減少に繋がるよう、警察や市役所をはじめ関係機関・団体等と連携し、北海道の年間スローガン「ストップ・ザ・交通事故～めざせ安全で安心な北海道～」及び室蘭市の年間スローガン「“めざせ”交通事故死ゼロへの挑戦」のもと、高齢者やこどもたちの安全確保や重大な交通事故の原因となる飲酒運転根絶など積極的に交通安全運動に取り組んでまいります。

この資料は、室蘭警察署の全面的なご協力により令和7年中に発生した交通事故の状況について分析・編集いたしました。皆様方の地域や職場等での交通安全対策にご活用いただければ幸いです。

令和8年3月

一般社団法人 室蘭交通安全協会
会 長 中 田 孔 幸



も く じ

1	交通事故の推移	1	3	交通死亡事故の発生状況	15
(1)	全国の交通事故発生状況	1	4	地域別（市別・市の町別）交通事故発生状況	16
(2)	北海道の交通事故発生状況	2	(1)	室蘭市の町別発生状況（高速道路を含む）	16
(3)	室蘭警察署管内の交通事故発生状況（高速道路を除く）	3	(2)	登別市の町別発生状況（高速道路を含む）	17
2	室蘭警察署管内の交通事故の分析（高速道路を除く）	4	(3)	第一当事者の居住地別発生状況（高速道路を除く）	18
(1)	月別発生状況	4	(4)	曜日別発生状況（高速道路を含む）	18
(2)	曜日別発生状況	4	(5)	月別人身（高速道路を含む）・物損事故発生状況（高速道路を除く）	19
(3)	時間帯別発生状況	5	(6)	時間帯別発生状況（高速道路を含む）	20
(4)	類型別発生状況	5	(7)	道路別発生状況（高速道路を含む）	21
(5)	類型別発生状況（詳細）	6	資料1	運転免許保有者数調べ（令和7年12月末）	22
(6)	道路別発生状況	7	1	全国の運転免許保有者数	22
(7)	市街地・非市街地別道路形状別発生状況	8	2	全道の運転免許保有者数	22
(8)	第一当事者の車種別発生状況	9	資料2	道内運輸支局別自動車保有車両数調べ（令和7年3月末）	23
(9)	第一当事者の年齢層別発生状況	10	資料3	室蘭市・登別市の交通事故発生状況概数（高速道路を含む）	24
(10)	第一当事者の免許取得経過年数別発生状況	10	資料4	令和8年における交通安全運動の推進方針（概要）（胆振版）	25
(11)	第一当事者の通行目的別発生状況	11	資料5	交通事故危険箇所マップ（室蘭版）	
(12)	第一当事者の違反別発生状況	12		交通事故危険箇所マップ（登別版）	
(13)	年齢層別状態別傷者数	13			
(14)	信号機・一停有無別発生状況	14			
(15)	シートベルト・ヘルメット着用状況	14			

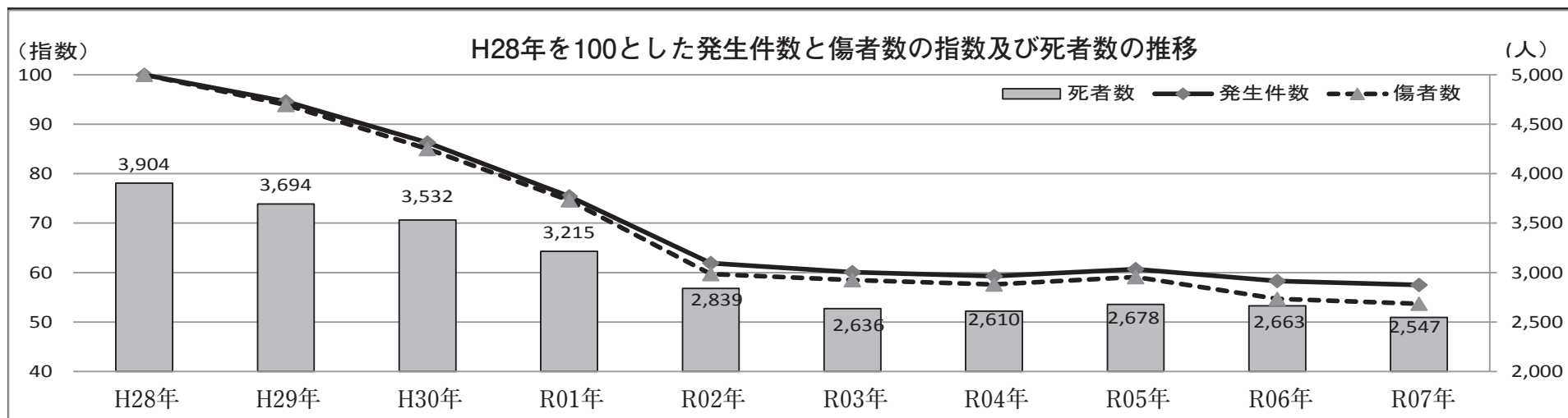
1 交通事故の推移

(1) 全国の交通事故発生状況

一日平均	年別	R05年	R06年	R07年
	区分			
	発生件数(件)	843.6	794.8	786.9
	死者数(人)	7.3	7.3	7.0
	傷者数(人)	1,001.6	941.0	926.8

- 発生件数、傷者数共に、2年連続減少。
- 死者数は、統計が残る昭和23年以降で最少。

●参考 統計資料（昭和23年以降）によると、死者数の最大は、昭和45年16,765人。この前後数年は「第一次交通戦争」といわれる。傷者数の最大は、平成16年1,183,616人



年別		H28年	H29年	H30年	R01年	R02年	R03年	R04年	R05年	R06年	R07年
交通事故	発生件数(件)	499,201 (100.0)	472,165 (94.6)	430,601 (86.3)	381,237 (76.4)	309,178 (61.9)	305,196 (61.1)	300,839 (60.3)	307,930 (61.7)	290,895 (58.3)	287,236 (57.5)
	死者数(人)	3,904 (100.0)	3,694 (94.6)	3,532 (90.5)	3,215 (82.4)	2,839 (72.7)	2,636 (67.5)	2,610 (66.9)	2,678 (68.6)	2,663 (68.2)	2,547 (65.2)
	傷者数(人)	618,853 (100.0)	580,850 (93.9)	525,846 (85.0)	461,775 (74.6)	369,476 (59.7)	362,131 (58.5)	356,601 (57.6)	365,595 (59.1)	344,395 (55.7)	338,294 (54.7)
自動車保有台数(千台)		80,901 (100.0)	81,260 (100.4)	81,563 (100.8)	81,789 (101.1)	81,849 (101.2)	82,077 (101.5)	82,174 (101.6)	82,451 (101.9)	82,569 (102.1)	82,700 (102.2)

注) 引用している警察庁公表の統計数値は作成時点での最新のものですが、後日新たな事実が判明した場合には、数値の修正が行われます。

そのため、上表の過年度分数値には過去に掲載した数値と異なっているものもあります。

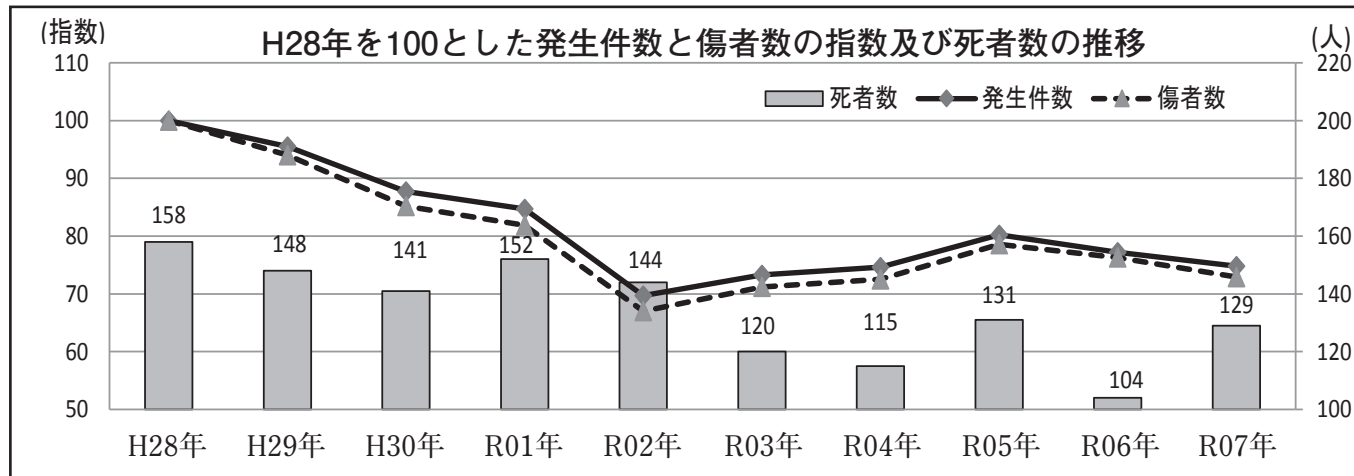
注) 自動車保有台数は、各年3月末の概数です。

(2) 北海道の交通事故発生状況

一日平均	年 別	令和05年	令和06年	令和07年
	区 分			
	発生件数(件)	24.9	23.9	23.2
	死者数(人)	0.36	0.28	0.35
	傷者数(人)	29.0	28.1	26.9

- 発生件数と傷者数は、全国同様、2年連続減少。
- 死者数は、2年連続減少した全国に対し、前年比25人の増加。
- 死者数の都道府県別ワーストランキングは3位。

●参考 統計資料(昭和22年以降)によると、死者数の最大は、昭和46年889人
傷者数の最大は、昭和45年43,641人



北海道の都道府県別ワーストランキング

年 別	順 位
平成28年	5 位
平成29年	8 位
平成30年	8 位
令和01年	3 位
令和02年	3 位
令和03年	5 位
令和04年	6 位
令和05年	4 位
令和06年	8 位
令和07年	3 位

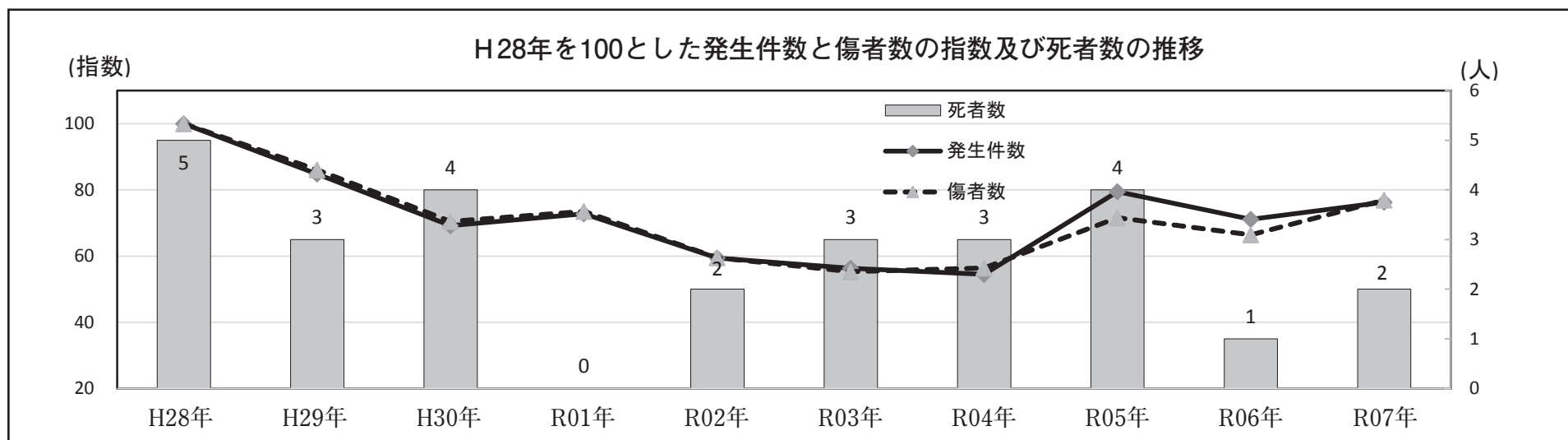
年 別		H28年	H29年	H30年	R01年	R02年	R03年	R04年	R05年	R06年	R07年
交 通 事 故	発生件数(件)	11,329 (100.0)	10,815 (95.5)	9,931 (87.7)	9,595 (84.7)	7,898 (69.7)	8,304 (73.3)	8,457 (74.6)	9,082 (80.2)	8,743 (77.2)	8,475 (74.8)
	死者数(人)	158 (100.0)	148 (93.7)	141 (89.2)	152 (96.2)	144 (91.1)	120 (75.9)	115 (72.8)	131 (82.9)	104 (65.8)	129 (81.6)
	傷者数(人)	13,489 (100.0)	12,673 (94.0)	11,494 (85.2)	11,046 (81.9)	9,043 (67.0)	9,598 (71.2)	9,785 (72.5)	10,601 (78.6)	10,297 (76.3)	9,827 (72.9)
自動車保有台数(台)		3,727,506 (100.0)	3,747,151 (100.5)	3,764,121 (101.0)	3,774,027 (101.2)	3,774,223 (101.3)	3,780,781 (101.4)	3,785,280 (101.5)	3,798,504 (101.9)	3,803,036 (102.0)	3,803,023 (102.0)

注) 自動車保有台数は、各年3月末の軽二輪を除いた概数です。

(3) 室蘭警察署管内の交通事故発生状況（高速道路を除く）

- 発生件数と傷者数は、全国、全道の傾向に反し、増加に転じた。
- 死者数は、前年比1人増加して2人。

●参考 高速道路を除く統計資料(昭和28年以降)によると
 死者数の最大は、昭和36年42人
 傷者数の最大は、昭和45年1,760人



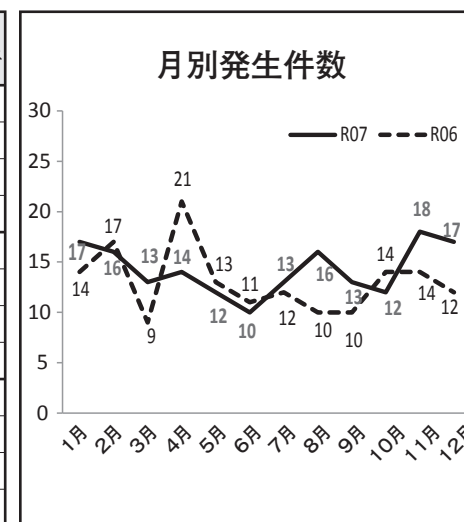
区 分		年 別									
		H28年	H29年	H30年	R01年	R02年	R03年	R04年	R05年	R06年	R07年
交 通 事 故	発生件数(件)	224 (100.0)	190 (84.8)	155 (69.2)	163 (72.8)	133 (59.4)	126 (56.3)	122 (54.5)	178 (79.5)	157 (70.1)	171 (76.3)
	死者数(人)	5 (100.0)	3 (60.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	3 (60.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	2 (40.0)
	傷者数(人)	264 (100.0)	230 (87.1)	186 (70.5)	194 (73.5)	157 (59.5)	146 (55.3)	149 (56.4)	189 (71.6)	178 (67.4)	203 (76.9)

2 室蘭警察署管内の交通事故の分析（高速道路を除く）

(1) 月別発生状況

発生件数では11月18件（10.5%）がもっとも多く、次に1月、12月の17件（9.9%）が多かった。

年 別	月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	安管事業所	運管事業所
		R07	17	16	13	14	12	10	13	16	13	12	18	17	171	15
	構成率(%)	(9.9)	(9.4)	(7.6)	(8.2)	(7.0)	(5.8)	(7.6)	(9.4)	(7.6)	(7.0)	(10.5)	(9.9)	(100)	(8.8)	(6.4)
	死者	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0
	傷者	18	17	16	18	15	13	15	18	17	13	20	23	203	15	16
R06	件数	14	17	9	21	13	11	12	10	10	14	14	12	157	4	4
	構成率(%)	(8.9)	(10.8)	(5.7)	(13.4)	(8.3)	(7.0)	(7.6)	(6.4)	(6.4)	(8.9)	(8.9)	(7.6)	(100)	(2.5)	(2.5)
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	傷者	17	20	9	22	16	12	14	10	12	17	17	12	178	6	4
R05	件数	7	13	11	13	28	14	5	18	15	23	15	16	178	13	12
	構成率(%)	(3.9)	(7.3)	(6.2)	(7.3)	(15.7)	(7.9)	(2.8)	(10.1)	(8.4)	(12.9)	(8.4)	(9.0)	(100)	(7.3)	(6.7)
	死者	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	4	0	0
	傷者	10	16	11	13	29	13	6	19	15	24	16	17	189	14	14

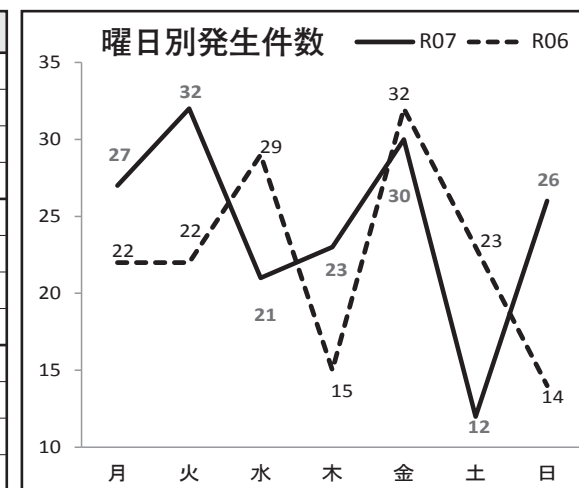


注) 安管事業所とは、安全運転管理者を選任している事業所。運管事業所とは、運行管理者を選任している事業所。

(2) 曜日別発生状況

発生件数は火曜日32件（18.7%）がもっとも多く、次に金曜日30件（17.5%）が多かった。

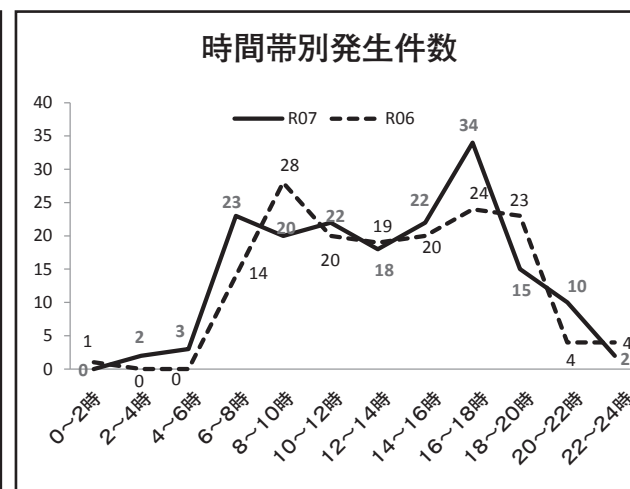
年 別	曜日	月	火	水	木	金	土	日	計	月～木	金～日
		R07	27	32	21	23	30	12	26	171	103
	構成率(%)	(15.8)	(18.7)	(12.3)	(13.5)	(17.5)	(7.0)	(15.2)	(100)	(60.2)	(39.8)
	死者	1	0	0	1	0	0	0	2	2	0
	傷者	35	40	24	23	34	14	33	203	122	81
R06	件数	22	22	29	15	32	23	14	157	88	69
	構成率(%)	(14.0)	(14.0)	(18.5)	(9.6)	(20.4)	(14.6)	(8.9)	(100)	(56.1)	(43.9)
	死者	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0
	傷者	26	23	33	15	35	30	16	178	97	81
R05	件数	32	28	27	28	33	13	17	178	115	63
	構成率(%)	(18.0)	(15.7)	(15.2)	(15.7)	(18.5)	(7.3)	(9.6)	(100)	(64.6)	(35.4)
	死者	0	2	0	1	0	0	1	4	3	1
	傷者	36	28	27	31	34	14	19	189	122	67



(3) 時間帯別発生状況

発生件数では日中の活動時間中に事故が集中。時間帯では16時～18時34件（19.9%）がもっとも多かった。

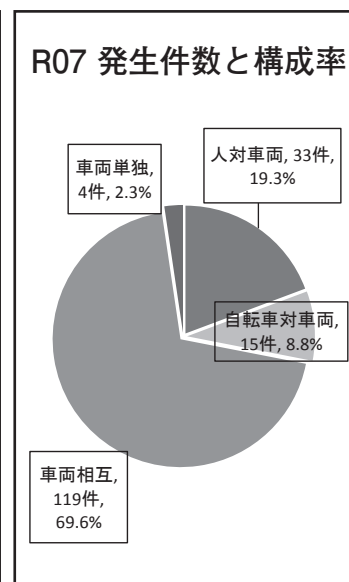
年 別	時間帯	0～2時	2～4時	4～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	合計	
		件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者		件数
R07	件数	0	2	3	23	20	22	18	22	34	15	10	2	171	
	構成率(%)	(0.0)	(1.2)	(1.8)	(13.5)	(11.7)	(12.9)	(10.5)	(12.9)	(19.9)	(8.8)	(5.8)	(1.2)	(100)	
	死者	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
R06	件数	1	0	0	14	28	20	19	20	24	23	4	4	157	
	構成率(%)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(8.9)	(17.8)	(12.7)	(12.1)	(12.7)	(15.3)	(14.6)	(2.5)	(2.5)	(100)	
	死者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
R05	件数	0	1	0	18	22	25	25	26	23	29	6	3	178	
	構成率(%)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(10.1)	(12.4)	(14.0)	(14.0)	(14.6)	(12.9)	(16.3)	(3.4)	(1.7)	(100)	
	死者	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	4	
	傷者	0	0	0	18	25	28	26	26	22	32	8	4	189	



(4) 類型別発生状況（詳細は、次のページに掲載）

発生件数では車両相互が119件(69.6%)を占め、その中で追突が48件（28.1%）でもっとも多かった。

年 別	類型別	人 対 車 両					自 転 車 対 車 両	車 両 相 互					車 両 単 独					踏 切	合 計
		対 背 面 歩 行 中	横 断 中	中 所 他	そ の 他	小 計		正 面 衝 突	追 突	出 会 い 頭 衝 突	そ の 他	小 計	工 作 物 衝 突	路 外 逸 脱	駐 車 車 両 衝 突	そ の 他	小 計		
R07	件数	1	20	6	6	33	15	5	48	31	35	119	2	0	2	0	4	0	171
	構成率(%)	(0.6)	(11.7)	(3.5)	(3.5)	(19.3)	(8.8)	(2.9)	(28.1)	(18.1)	(20.5)	(69.6)	(1.2)	(0.0)	(1.2)	(0.0)	(2.3)	(0.0)	(100)
	死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2
R06	件数	4	13	9	5	31	11	7	41	27	31	106	5	0	3	1	9	0	157
	構成率(%)	(2.5)	(8.3)	(5.7)	(3.2)	(19.7)	(7.0)	(4.5)	(26.1)	(17.2)	(19.7)	(67.5)	(3.2)	(0.0)	(1.9)	(0.6)	(5.7)	(0.0)	(100)
	死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
R05	件数	1	18	13	7	39	14	5	44	38	29	116	5	0	0	4	9	0	178
	構成率(%)	(0.6)	(10.1)	(7.3)	(3.9)	(21.9)	(7.9)	(2.8)	(24.7)	(21.3)	(16.3)	(65.2)	(2.8)	(0.0)	(0.0)	(2.2)	(5.1)	(0.0)	(100)
	死者	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3	0	4
	傷者	1	19	12	7	39	14	7	53	38	31	129	4	0	0	3	7	0	189



(5) 類型別発生状況 (詳細)

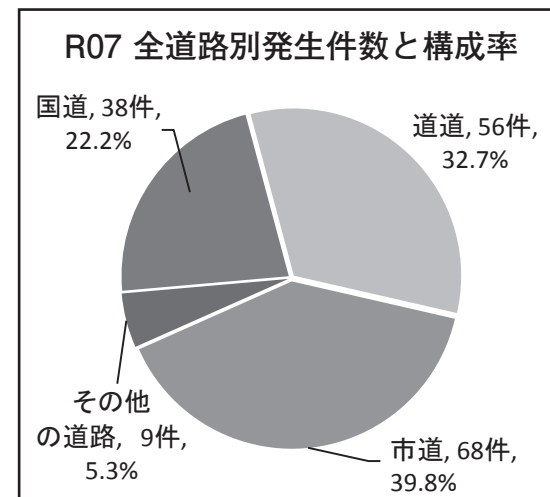
年 別 類 型	R 05 年				R 06 年				R 07 年				
	件 数		死 者	傷 者	件 数		死 者	傷 者	件 数		死 者	傷 者	
		構成率(%)				構成率(%)				構成率(%)			
人 対 車 両	対面通行中	1	(0.6)	0	1	2	(1.3)	0	2	1	(0.6)	0	1
	背面通行中	0	(0.0)	0	0	2	(1.3)	0	3	0	(0.0)	0	0
	横断歩道	18	(10.1)	0	19	13	(8.3)	0	13	19	(11.1)	0	19
	横断歩道付近	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	1	(0.6)	0	1
	横断歩道橋付近	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	その他の	13	(7.3)	1	12	9	(5.7)	0	9	6	(3.5)	0	6
	小計	31	(17.4)	1	31	22	(14.0)	0	22	26	(15.2)	0	26
	路上遊戯中	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	路上作業中	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	路上停止中	2	(1.1)	0	2	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
その他の	5	(2.8)	0	5	5	(3.2)	0	5	6	(3.5)	0	6	
小計	39	(21.9)	1	39	31	(19.7)	0	32	33	(19.3)	0	33	
自転車対車両	14	(7.9)	0	14	11	(7.0)	0	11	15	(8.8)	0	15	
車 両 相 互	正面衝突	5	(2.8)	0	7	7	(4.5)	1	8	5	(2.9)	1	7
	追突	5	(2.8)	0	5	9	(5.7)	0	10	8	(4.7)	0	11
	その他の	39	(21.9)	0	48	32	(20.4)	0	38	40	(23.4)	0	55
	出会い頭	38	(21.3)	0	38	27	(17.2)	0	32	31	(18.1)	0	35
	追越し追抜時	2	(1.1)	0	2	0	(0.0)	0	0	1	(0.6)	0	1
	すれ違い時	1	(0.6)	0	1	0	(0.0)	0	0	1	(0.6)	0	3
	左折時	2	(1.1)	0	2	0	(0.0)	0	0	3	(1.8)	0	4
	右折直進	6	(3.4)	0	6	13	(8.3)	0	17	8	(4.7)	0	11
	その他の	0	(0.0)	0	0	3	(1.9)	0	3	5	(2.9)	0	7
	その他の	18	(10.1)	0	20	15	(9.6)	0	16	17	(9.9)	0	18
小計	116	(65.2)	0	129	106	(67.5)	1	124	119	(69.6)	1	152	
車 両 単 独	電柱	0	(0.0)	0	0	1	(0.6)	0	3	1	(0.6)	0	1
	標識	1	(0.6)	1	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	防護柵等	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	その他の	4	(2.2)	0	4	4	(2.5)	0	4	1	(0.6)	0	1
	駐車両衝突	0	(0.0)	0	0	3	(1.9)	0	3	2	(1.2)	1	1
	路外逸脱	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	その他の	4	(2.2)	2	3	1	(0.6)	0	1	0	(0.0)	0	0
	小計	9	(5.1)	3	7	9	(5.7)	0	11	4	(2.3)	1	3
	踏切	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0	0	(0.0)	0	0
	合計	178	(100)	4	189	157	(100)	1	178	171	(100)	2	203

(6) 道路別発生状況

○ 全道路別

発生件数では市道68件(39.8%)がもっとも多く、次いで道道56件(32.7%),国道38件(22.2%)の順となった。

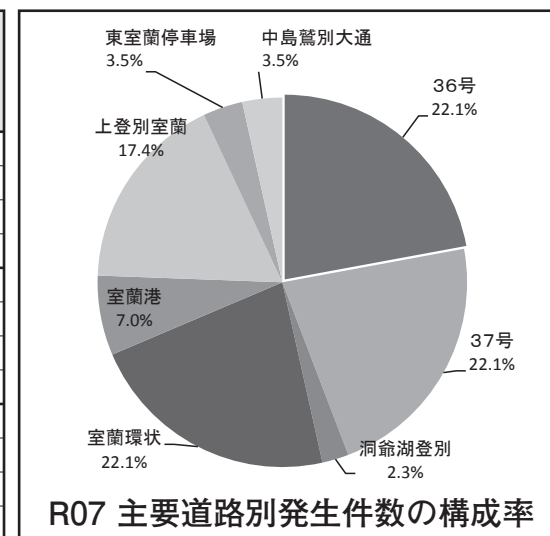
年 別	道 路					合 計	高速道路 (外数)
	国 道	道 道	市 道	その 他の 道路			
R07	件 数	38	56	68	9	171	0
	構成率	22.2%	32.7%	39.8%	5.3%	100%	-
	死 者	1	0	1	0	2	0
	傷 者	51	67	76	9	203	0
R06	件 数	45	38	63	11	157	0
	構成率	28.7%	24.2%	40.1%	7.0%	100%	-
	死 者	0	0	1	0	1	0
	傷 者	55	42	70	11	178	0
R05	件 数	41	54	65	18	178	0
	構成率	23.0%	30.3%	36.5%	10.1%	100%	-
	死 者	0	1	2	1	4	0
	傷 者	45	58	69	17	189	0



○ 主要道路別

発生件数では国道36・37号及び道道室蘭環状が19件(22.1%)で多く、次に道道上登別室蘭が15件(17.4%)が多かった。

年 別	国 道		道 道							市 道	合 計	
	36号	37号	洞爺湖 登 別	室 蘭 環 状	室蘭港	上登別 室 蘭	東室蘭 停車場	室 蘭 インター	登別室蘭 インター			中島鷺別 大 通
R07	件 数	19	19	2	19	6	15	3	0	0	3	86
	構成率	22.1%	22.1%	2.3%	22.1%	7.0%	17.4%	3.5%	0.0%	0.0%	3.5%	100%
	死 者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	傷 者	23	28	3	22	6	17	3	0	0	3	105
R06	件 数	31	14	2	10	6	8	3	0	0	0	74
	構成率	41.9%	18.9%	2.7%	13.5%	8.1%	10.8%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷 者	38	17	2	13	6	9	3	0	0	0	88
R05	件 数	21	20	1	9	5	20	5	0	1	3	85
	構成率	24.7%	23.5%	1.2%	10.6%	5.9%	23.5%	5.9%	0.0%	1.2%	3.5%	100%
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷 者	24	21	1	11	5	20	6	0	2	3	93



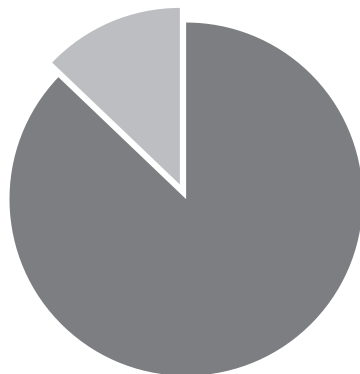
(7) 市街地・非市街地別道路形状別発生状況

発生件数では市街地が149件(87.1%)を占め、その中で交差点59件(34.5%)がもっとも多かった。

年 別	形 状	市 街 地								非 市 街 地								合 計
		交 差 点			単 路			その他	小 計	交 差 点			単 路			その他	小 計	
		交差点	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他			交差点	交差点付近	計	トンネル	カーブ	その他			
R07	件 数	59	37	96	1	3	41	8	149	6	8	14	0	1	7	0	22	171
	構成率(%)	(34.5)	(21.6)	(56.1)	(0.6)	(1.8)	(24.0)	(4.7)	(87.1)	(3.5)	(4.7)	(8.2)	(0.0)	(0.6)	(4.1)	(0.0)	(12.9)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	傷 者	65	47	112	1	4	51	8	176	6	11	17	0	1	9	0	27	203
R06	件 数	49	31	80	1	7	40	11	139	5	3	8	0	6	4	0	18	157
	構成率(%)	(31.2)	(19.7)	(51.0)	(0.6)	(4.5)	(25.5)	(7.0)	(88.5)	(3.2)	(1.9)	(5.1)	(0.0)	(3.8)	(2.5)	(0.0)	(11.5)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	傷 者	52	37	89	1	7	49	11	157	6	3	9	0	8	4	0	21	178
R05	件 数	69	24	93	0	3	44	13	153	4	5	9	1	4	7	4	25	178
	構成率(%)	(38.8)	(13.5)	(52.2)	(0.0)	(1.7)	(24.7)	(7.3)	(86.0)	(2.2)	(2.8)	(5.1)	(0.6)	(2.2)	(3.9)	(2.2)	(14.0)	(100)
	死 者	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	3	4
	傷 者	70	27	97	0	3	49	13	162	4	6	10	1	5	8	3	27	189

R07 市街地・非市街地別発生件数と構成率

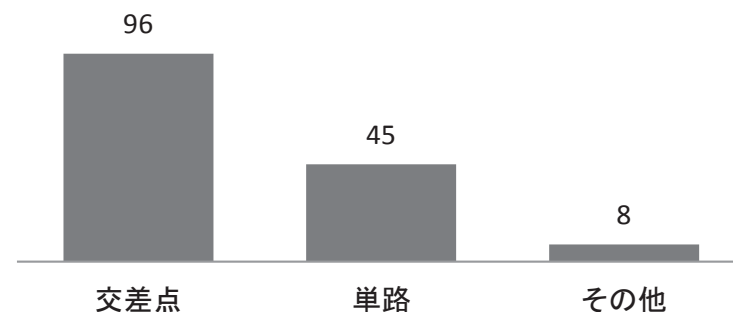
非市街地,
22件,
12.9%



市街地, 149件
87.1%

市街地の内訳

市街地の内訳

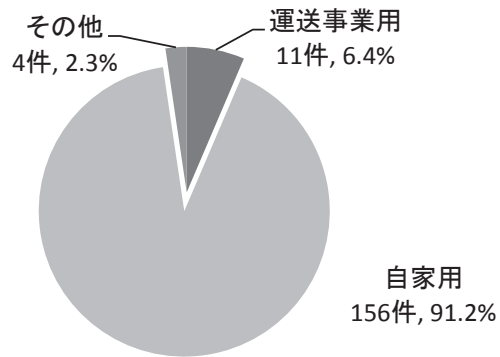


(8) 第一当事者の車種別発生状況

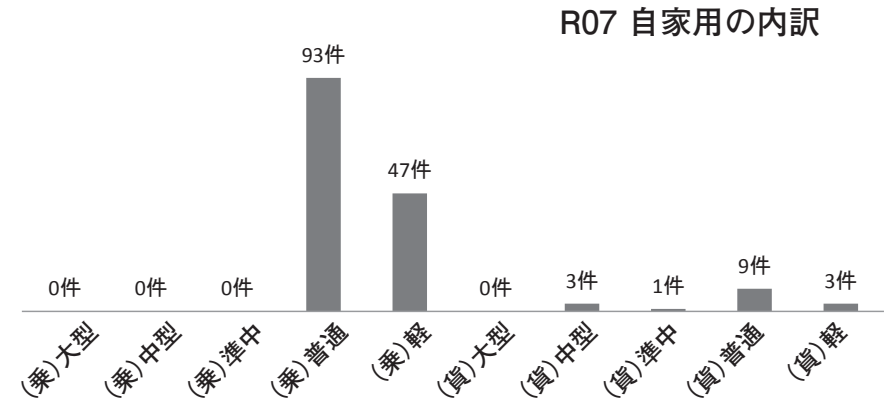
発生件数では自家用が156件 (91.2%) を占め、その中で乗用車の普通93件 (54.4%) がもっとも多かった。

年 別	車種別	運 送 事 業 用										自 家 用										二 輪 車				特殊車		列		軽車両		歩 行		不 合 計							
		乗 用 車					貨 物 車					中 計	乗 用 車					貨 物 車					中 計	小 型 二 輪 車	軽 二 輪 車	原 付 二 種 付	原 付	中 計	大 型	小 型	車	自 転 車	そ の 他		者	明 計					
		大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 計	大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 計		大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 計	大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 計															大 型	中 型	準 中 型	普 通	軽 計
R07	件 数	1	0	0	8	1	10	0	0	0	0	1	1	11	0	0	0	93	47	140	0	3	1	9	3	16	156	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	171	
	構成率(%)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(4.7)	(0.6)	(5.8)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.6)	(6.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(54.4)	(27.5)	(81.9)	(0.0)	(1.8)	(0.6)	(5.3)	(1.8)	(9.4)	(91.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(1.2)	(100)	
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
	傷 者	1	0	0	13	1	15	0	0	0	0	1	1	16	0	0	0	113	54	167	0	3	2	10	2	17	184	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	203	
R06	件 数	2	0	0	2	0	4	1	0	0	0	1	5	0	0	0	92	42	134	0	0	0	5	9	14	148	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	157		
	構成率(%)	(1.3)	(0.0)	(0.0)	(1.3)	(0.0)	(2.5)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(3.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(58.6)	(26.8)	(85.4)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(3.2)	(5.7)	(8.9)	(94.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(1.3)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100)		
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1		
	傷 者	2	0	0	2	0	4	1	0	0	0	1	5	0	0	0	103	51	154	0	0	0	5	10	15	169	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	178		
R05	件 数	1	0	0	6	0	7	2	1	0	0	2	5	12	0	0	0	92	45	137	1	2	2	14	4	23	160	1	0	1	0	2	1	0	0	2	0	0	1	178	
	構成率(%)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(3.4)	(0.0)	(3.9)	(1.1)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(1.1)	(2.8)	(6.7)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(51.7)	(25.3)	(77.0)	(0.6)	(1.1)	(1.1)	(7.9)	(2.2)	(12.9)	(89.9)	(0.6)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(1.1)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(1.1)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(100)	
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4		
	傷 者	2	0	0	7	0	9	2	1	0	0	2	5	14	0	0	0	95	47	142	1	2	2	15	6	26	168	1	0	0	0	1	3	0	0	2	0	0	1	189	

R07 第一当事者の車種別発生件数と構成率



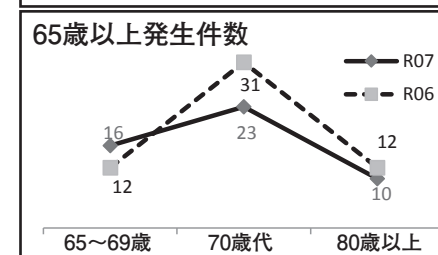
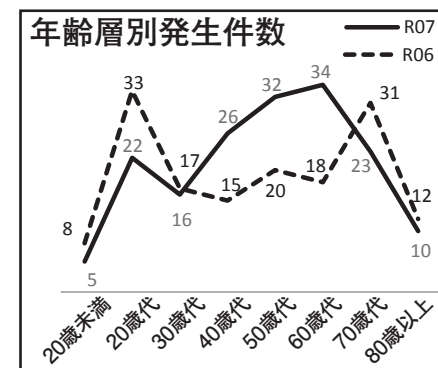
自家用の内訳



(9) 第一当事者の年齢層別発生状況

発生件数では60歳代の34件（19.9%）がもっとも多かった。
65歳以上の高齢者は49件（28.7%）で前年より件数、割合ともに減少した。

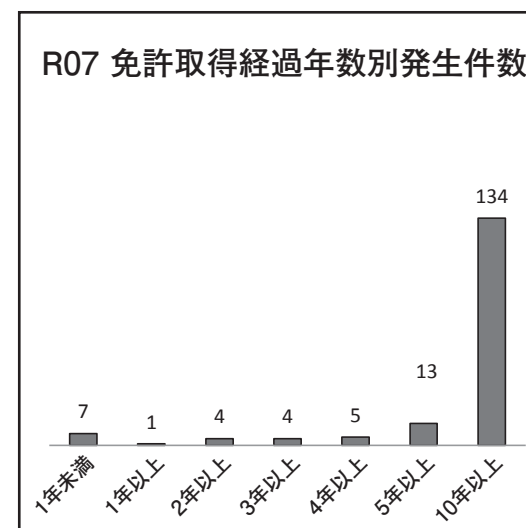
年 別	年齢層	運 転 者										運転者計	25歳未満 (内数)	運転者以外	合 計
		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65歳以上			小 計				
								65～69歳	70歳代	80歳以上					
R07	件 数	5	22	16	26	32	18	16	23	10	49	168	16	3	171
	構成率(%)	(2.9)	(12.9)	(9.4)	(15.2)	(18.7)	(10.5)	(9.4)	(13.5)	(5.8)	(28.7)	(98.2)	(9.4)	(1.8)	(100)
	死 者	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	2
	傷 者	5	30	18	29	35	25	17	28	13	58	200	22	3	203
R06	件 数	8	33	17	15	20	6	12	31	12	55	154	27	3	157
	構成率(%)	(5.1)	(21.0)	(10.8)	(9.6)	(12.7)	(3.8)	(7.6)	(19.7)	(7.6)	(35.0)	(98.1)	(17.2)	(1.9)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1
	傷 者	12	39	21	15	22	7	12	34	13	59	175	32	3	178
R05	件 数	4	25	13	31	28	14	11	32	17	60	175	21	3	178
	構成率(%)	(2.2)	(14.0)	(7.3)	(17.4)	(15.7)	(7.9)	(6.2)	(18.0)	(9.6)	(33.7)	(98.3)	(11.8)	(1.7)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	1	0	2	1	3	4	0	0	4
	傷 者	4	31	14	35	30	13	11	32	16	59	186	24	3	189



(10) 第一当事者の免許取得経過年数別発生状況

発生件数は10年以上のベテランが134件（78.4%）を占めている。

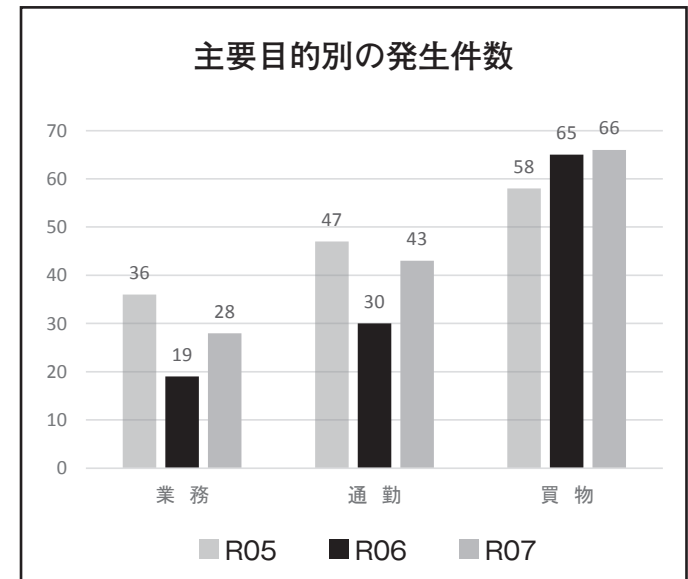
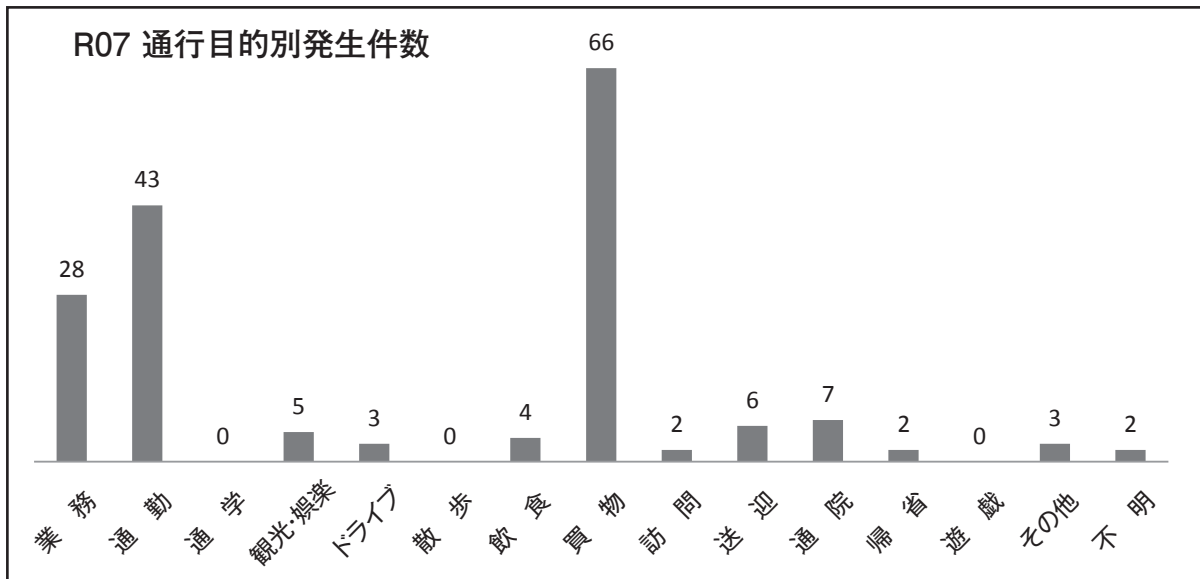
年 別	経過年数	運 転 者							無免許等	運転者以外			合 計	
		1年未満	1年以上 ～2年未満	2年以上 ～3年未満	3年以上 ～4年未満	4年以上 ～5年未満	5年以上 ～10年未満	10年以上		小 計	歩行者	自転車		その他
R07	件 数	7	1	4	4	5	13	134	168	0	0	1	2	171
	構成率(%)	(4.1)	(0.6)	(2.3)	(2.3)	(2.9)	(7.6)	(78.4)	(98.2)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(1.2)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2
	傷 者	8	1	5	4	8	18	156	200	0	0	1	2	203
R06	件 数	8	5	6	4	4	18	109	154	0	0	2	1	157
	構成率(%)	(5.1)	(3.2)	(3.8)	(2.5)	(2.5)	(11.5)	(69.4)	(98.1)	(0.0)	(0.0)	(1.3)	(0.6)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
	傷 者	12	5	8	5	5	19	121	175	0	0	2	1	178
R05	件 数	3	4	7	1	8	8	144	175	0	0	2	1	178
	構成率(%)	(1.7)	(2.2)	(3.9)	(0.6)	(4.5)	(4.5)	(80.9)	(98.3)	(0.0)	(0.0)	(1.1)	(0.6)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	4
	傷 者	3	5	7	2	11	9	149	186	0	0	2	1	189



(11) 第一当事者の通行目的別発生状況

発生件数では買物が66件（38.6%）でもっとも多く、次いで通勤43件（25.1%）が多かった。

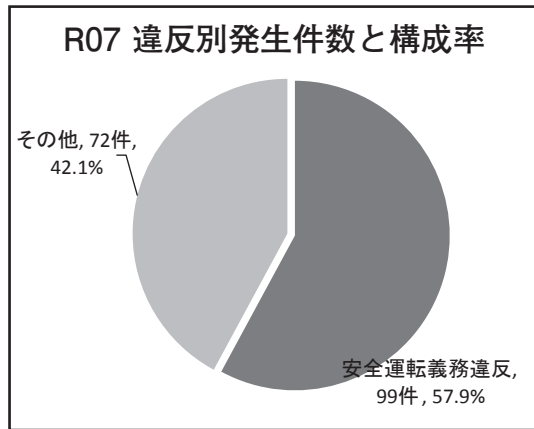
年 別		目 的															合 計
		業 務	通 勤	通 学	観 光・娯 楽	ド ライ ブ	散 歩	飲 食	買 物	訪 問	送 迎	通 院	帰 省	遊 戯	そ の 他	不 明	
R07	件 数	28	43	0	5	3	0	4	66	2	6	7	2	0	3	2	171
	構成率(%)	(16.4)	(25.1)	(0.0)	(2.9)	(1.8)	(0.0)	(2.3)	(38.6)	(1.2)	(3.5)	(4.1)	(1.2)	(0.0)	(1.8)	(1.2)	(100)
	死 者	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	傷 者	34	52	0	8	3	0	4	77	2	7	7	2	0	5	2	203
R06	件 数	19	30	1	8	5	0	3	65	9	9	3	0	0	4	1	157
	構成率(%)	(12.1)	(19.1)	(0.6)	(5.1)	(3.2)	(0.0)	(1.9)	(41.4)	(5.7)	(5.7)	(1.9)	(0.0)	(0.0)	(2.5)	(0.6)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	傷 者	21	34	1	8	8	0	6	69	10	12	4	0	0	4	1	178
R05	件 数	36	47	1	7	3	0	2	58	11	6	2	2	0	2	1	178
	構成率(%)	(20.2)	(26.4)	(0.6)	(3.9)	(1.7)	(0.0)	(1.1)	(32.6)	(6.2)	(3.4)	(1.1)	(1.1)	(0.0)	(1.1)	(0.6)	(100)
	死 者	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
	傷 者	41	48	1	8	3	0	2	61	11	7	2	3	0	1	1	189



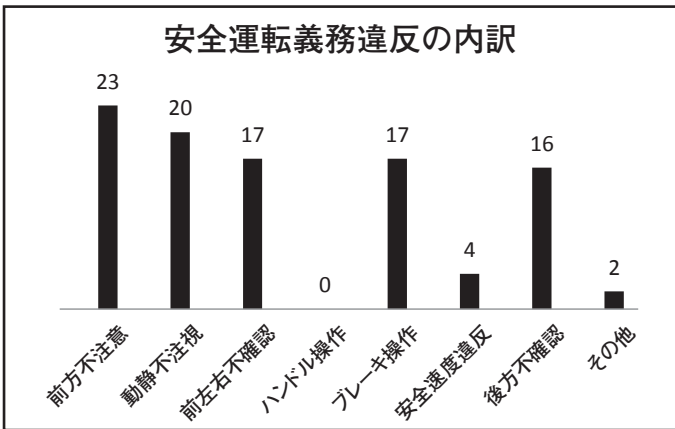
(12) 第一当事者の違反別発生状況

発生件数では安全運転義務違反が99件 (57.9%) を占め、そのうち前方不注意23件 (13.5%) がもっとも多かった。

年 別	違反別	酒 酔 い	追 越 し	通 行 区 分	歩 行 者 妨 害	最 高 速 度	過 労 運 転	信 号 無 視	一 時 不 停 止	車 間 距 離	踏 切	交差点		右 折	左 折	整 備 不 良	安全運転義務違反								その 他の 違反	不 明	歩 行 者 の 違反	合 計	酒 気 帯 び (内 数)	無 免 許 (内 数)	
												安 全 通 行	徐 行				前 方 不 注 意	動 静 不 注 視	前 左 右 不 確 認	ハ ン ド ル 操 作	ブ レ ー キ 操 作	安 全 速 度 違 反	後 方 不 確 認	そ の 他							小 計
R07	件 数	0	1	1	20	0	1	9	21	0	0	3	0	0	1	0	23	20	17	0	17	4	16	2	99	13	2	0	171	2	0
	構成率(%)	(0.0)	(0.6)	(0.6)	(11.7)	(0.0)	(0.6)	(5.3)	(12.3)	(0.0)	(0.0)	(1.8)	(0.0)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(13.5)	(11.7)	(9.9)	(0.0)	(9.9)	(2.3)	(9.4)	(1.2)	(57.9)	(7.6)	(1.2)	(0.0)	(100)	(1.2)	(0.0)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0
	傷 者	0	1	1	20	0	1	11	24	0	0	4	0	0	1	0	33	25	18	0	20	5	19	2	122	16	2	0	203	3	0
R06	件 数	1	1	2	17	1	1	7	11	0	0	3	0	1	0	0	23	17	9	2	20	3	14	2	90	20	2	0	157	0	0
	構成率(%)	(0.6)	(0.6)	(1.3)	(10.8)	(0.6)	(0.6)	(4.5)	(7.0)	(0.0)	(0.0)	(1.9)	(0.0)	(0.6)	(0.0)	(0.0)	(14.6)	(10.8)	(5.7)	(1.3)	(12.7)	(1.9)	(8.9)	(1.3)	(57.3)	(12.7)	(1.3)	(0.0)	(100)	(0.0)	(0.0)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	傷 者	1	1	3	17	3	1	7	11	0	0	3	0	1	0	0	26	17	12	2	27	4	15	2	105	24	1	0	178	0	0
R05	件 数	1	1	0	22	0	0	7	14	0	0	2	1	0	1	1	34	17	22	1	12	7	18	1	112	15	1	0	178	0	0
	構成率(%)	(0.6)	(0.6)	(0.0)	(12.4)	(0.0)	(0.0)	(3.9)	(7.9)	(0.0)	(0.0)	(1.1)	(0.6)	(0.0)	(0.6)	(0.6)	(19.1)	(9.6)	(12.4)	(0.6)	(6.7)	(3.9)	(10.1)	(0.6)	(62.9)	(8.4)	(0.6)	(0.0)	(100)	(0.0)	(0.0)
	死 者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4	0	0
	傷 者	0	1	0	23	0	0	7	14	0	0	2	1	0	1	1	32	22	22	1	15	9	19	2	122	16	1	0	189	0	0



安全運転義務違反の内訳



(14) 信号機・一停有無別発生状況

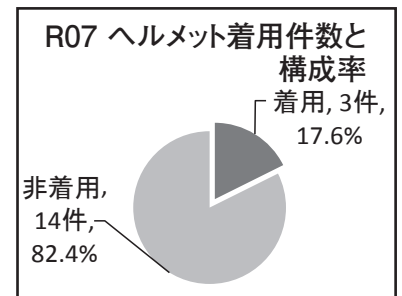
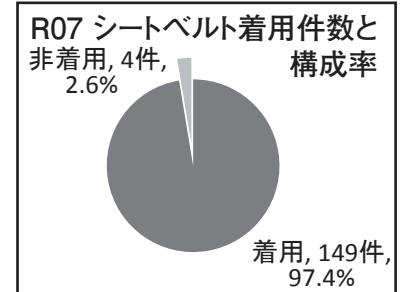
発生件数では市街地及び非市街地ともに交差点及び交差点付近での発生が多く、そのうち市街地の「交差点信号あり」が29件(17.0%)がもっとも多かった。

年 別	区 分	市 街 地							非 市 街 地							合 計		
		交 差 点			交 差 点 付 近			その他	小 計	交 差 点			交 差 点 付 近				その他	小 計
		信号あり	一停あり	施設なし	信号あり	一停あり	施設なし			信号あり	一停あり	施設なし	信号あり	一停あり	施設なし			
R07	件 数	29	22	8	24	0	13	53	149	5	0	1	5	0	3	8	22	171
	構成率(%)	(17.0)	(12.9)	(4.7)	(14.0)	(0.0)	(7.6)	(31.0)	(87.1)	(2.9)	(0.0)	(0.6)	(2.9)	(0.0)	(1.8)	(4.7)	(12.9)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	傷 者	32	25	8	32	0	15	64	176	5	0	1	6	0	5	10	27	203
R06	件 数	28	9	12	21	0	10	59	139	3	2	0	3	0	0	10	18	157
	構成率(%)	(17.8)	(5.7)	(7.6)	(13.4)	(0.0)	(6.4)	(37.6)	(88.5)	(1.9)	(1.3)	(0.0)	(1.9)	(0.0)	(0.0)	(6.4)	(11.5)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
	傷 者	30	9	13	24	0	13	68	157	4	2	0	3	0	0	12	21	178
R05	件 数	34	15	20	19	0	5	60	153	0	3	1	4	0	1	16	25	178
	構成率(%)	(19.1)	(8.4)	(11.2)	(10.7)	(0.0)	(2.8)	(33.7)	(86.0)	(0.0)	(1.7)	(0.6)	(2.2)	(0.0)	(0.6)	(9.0)	(14.0)	(100)
	死 者	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	3	4
	傷 者	35	15	20	23	0	4	65	162	0	2	2	5	0	1	17	27	189

(15) シートベルト・ヘルメット着用状況

自動車はシートベルト等の着用が149人(97.4%)に対し、自動二輪車等はヘルメットの着用が3人(17.6%)と低い。

年 別	区 分	シ ー ト ベ ル ト						ヘルメット(自動二輪車、原付自転車、自転車)							
		着 用			非 着 用			着用不明	合 計	着 用			非着用	着用不明	合 計
		2点 3点式	チャイルドシート 6歳未満	適用 除外者	その他	離脱	離脱 なし			離脱 不明					
R07	死 者	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	構成率(%)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(100)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0)	
	傷 者	146	2	2	0	4	0	152	0	3	0	14	0	17	
	構成率(%)	(96.1)	(1.3)	(1.3)	(0.0)	(2.6)	(0.0)	(100)	(0.0)	(17.6)	(0.0)	(82.4)	(0.0)	(100)	
R06	死 者	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	構成率(%)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0)	(0.0)	(100)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0)	
	傷 者	124	0	0	1	6	0	131	0	1	0	11	0	12	
	構成率(%)	(94.7)	(0.0)	(0.0)	(0.8)	(4.6)	(0.0)	(100)	(0.0)	(8.3)	(0.0)	(91.7)	(0.0)	(100)	
R05	死 者	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	1	
	構成率(%)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(100)	(0.0)	(100.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100)	
	傷 者	125	0	0	0	9	0	134	0	3	0	13	0	16	
	構成率(%)	(93.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(6.7)	(0.0)	(100)	(0.0)	(18.8)	(0.0)	(81.3)	(0.0)	(100)	



※ 死者及び傷者の数は車両に乗車していた者のみの数であるので他の表の数値とは異なる。

3 交通死亡事故の発生状況（令和7年）

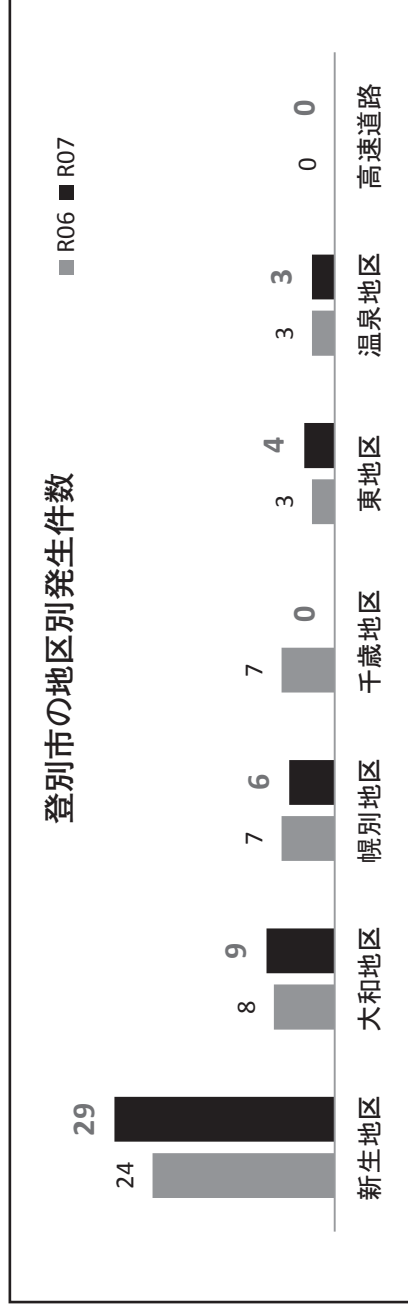
室 蘭 警 察 署

番号	区分	発生日時	発生場所	当事者A	当事者B	類型	事故発生状況	発生状況図
1	1件 1名	1月20日(月) 午前6時30分 ころ 天候 曇	室蘭市本輪西町5丁目 (市道本輪西中央通線) 路面凍結	室蘭市 運転者 男性 40歳代 (大型特殊)	室蘭市 歩行者 女性 70歳代 (歩行者) 死亡	大型特殊 × 軽四乗用 × 歩行者 (無人駐車車両に衝突後歩行者と衝突)	Aが直進路を進行中、前方駐車車両に追突し、追突の衝撃で前方に押し出された駐車車両とBが衝突したもの。	
2	1件 1名	2月27日(木) 午前5時40分 ころ 天候 曇	登別市鷺別町6丁目 (国道36号) 路面 湿潤	室蘭市 運転者 男性 50歳代 (軽四貨物)	苫小牧市 運転者 男性 50歳代 (大型貨物) 死亡	軽四貨物 × 大型貨物 (正面衝突)	Aが直線路を進行中、反対車線にはみ出しBと衝突したもの。	

(2) 登別市の町別発生状況（高速道路を含む）

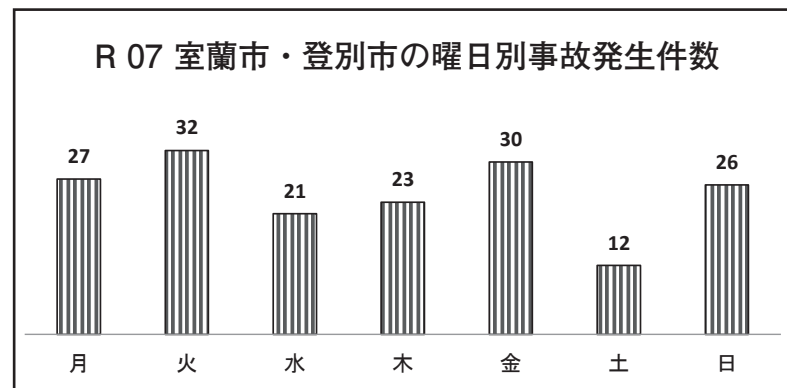
発生件数は、昨年より1件減少した。地区別発生件数は、新生地区が29件(56.9%)と最も多い。

地区・町別	発生件数							死者数			傷者数		
	R05	R06	R07	R05	R06	R07	R05	R06	R07	R05	R06	R07	
新生地区	3	8	6	0	0	1	0	0	1	3	12	6	
美園	11	5	6	0	0	0	0	0	0	13	6	6	
若草	3	2	2	0	0	0	0	0	0	3	3	2	
上鷺	4	2	4	0	0	0	0	0	0	4	2	4	
新登	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富生	3	6	6	0	0	0	0	0	0	3	6	8	
富岸	5	1	5	0	0	0	0	0	0	5	1	5	
若山	5	1	2	0	0	0	0	0	0	5	1	2	
大和	2	3	1	0	0	0	0	0	0	2	3	1	
青葉	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
緑	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	2	7	
桜木	3	2	2	0	0	0	0	0	0	5	2	2	
幌別	7	4	0	1	0	0	1	0	0	6	4	0	
中央	2	1	4	0	0	0	0	0	0	2	1	4	
新川	5	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	1	
富土	3	2	1	0	0	0	0	0	0	3	3	1	
片倉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
川上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山鉦	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	
常盤	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
柏木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
来馬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
千歳	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	
新栄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
幸	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
富浦	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	
札幌	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
登別	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2	
登別東	3	2	2	0	0	0	0	0	0	3	2	3	
登別港	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中登別	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	4	
温泉	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
上登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
カールス	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
高速道路	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	66	52	51	2	0	1	2	0	1	69	59	60	



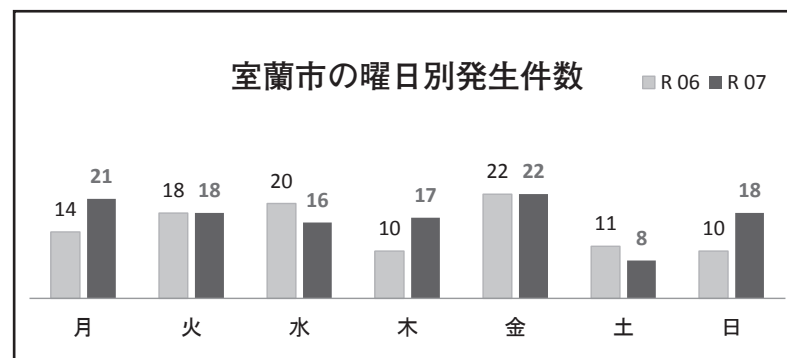
(3) 第一当事者の居住地別発生状況（高速道路を除く）

区分	居住地	管内				管外		不明	合計
		室蘭市	登別市	その他	小計	道内	道外		
R07	件数	106	42	0	148	19	2	2	171
	死者	1	1	0	2	0	0	0	2
	傷者	125	46	0	171	27	3	2	203
R06	件数	95	40	0	135	20	1	1	157
	死者	1	0	0	1	0	0	0	1
	傷者	109	47	0	156	20	1	1	178
R05	件数	90	57	0	147	29	1	1	178
	死者	2	2	0	4	0	0	0	4
	傷者	96	60	0	156	31	1	1	189

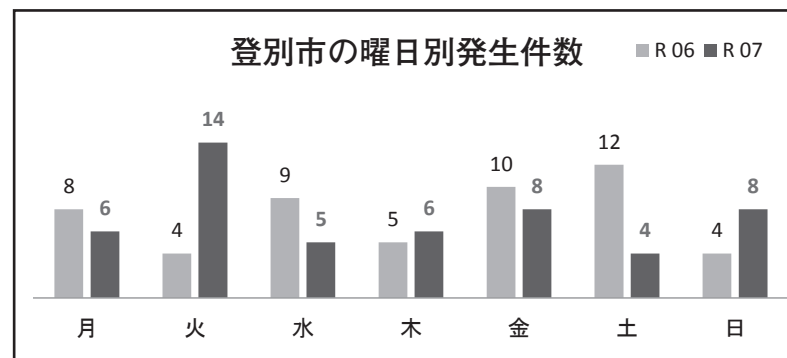


(4) 曜日別発生状況（高速道路を含む）

区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	合計
		室蘭市	R07	21	18	16	17	22	
R07	死者	1	0	0	0	0	0	0	1
	傷者	28	21	16	18	26	10	24	143
	R06	14	18	20	10	22	11	10	105
R06	死者	0	0	1	0	0	0	0	1
	傷者	16	19	23	10	25	14	12	119
	R05	19	18	18	19	18	9	11	112
R05	死者	0	1	0	0	0	0	1	2
	傷者	21	19	18	22	19	10	11	120



区分	曜日	月	火	水	木	金	土	日	合計
		登別市	R07	6	14	5	6	8	
R07	死者	0	0	0	1	0	0	0	1
	傷者	7	19	8	5	8	4	9	60
	R06	8	4	9	5	10	12	4	52
R06	死者	0	0	0	0	0	0	0	0
	傷者	10	4	10	5	10	16	4	59
	R05	13	10	9	9	15	4	6	66
R05	死者	0	1	0	1	0	0	0	2
	傷者	15	9	9	9	15	4	8	69

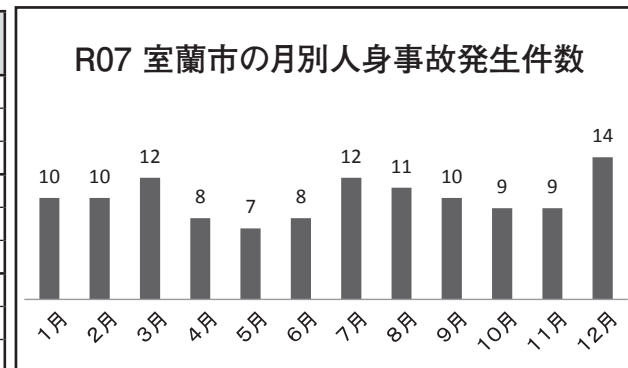


(5) 月別人身・物損事故発生状況

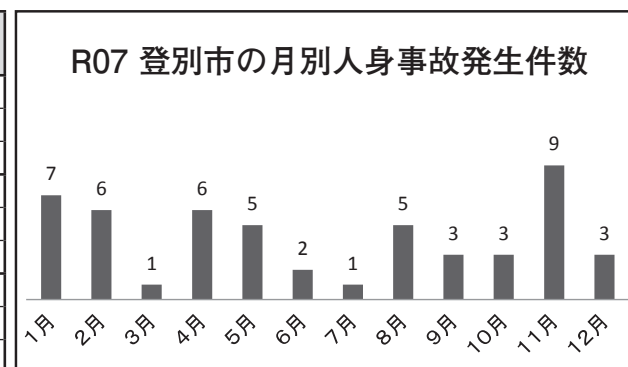
○ 人身事故（高速道路を含む）

発生件数は、室蘭市は12月、登別市は11月がもっとも多かった。

区分		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
室蘭市	R07	件数	10	10	12	8	7	8	12	11	10	9	9	14	120	
		死者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		傷者	10	12	14	9	10	11	14	12	12	10	10	10	19	143
	R06	件数	10	10	7	14	8	7	7	7	6	7	10	10	9	105
		死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		傷者	13	11	7	15	11	7	9	6	8	13	10	10	9	119
	R05	件数	4	8	9	10	15	10	1	11	10	14	14	10	10	112
		死者	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
		傷者	4	11	9	10	17	9	1	12	10	14	14	11	12	120



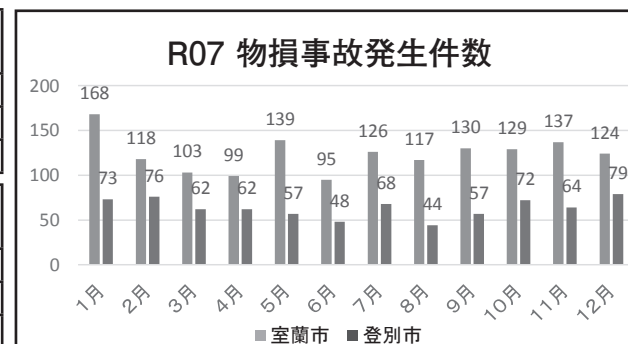
区分		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
登別市	R07	件数	7	6	1	6	5	2	1	5	3	3	9	3	51	
		死者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		傷者	8	5	2	9	5	2	1	6	5	3	10	4	60	
	R06	件数	4	7	2	7	5	4	5	4	4	3	4	4	3	52
		死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		傷者	4	9	2	7	5	5	5	4	4	4	4	7	3	59
	R05	件数	3	5	2	3	13	4	4	4	7	5	9	5	6	66
		死者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		傷者	6	5	2	3	12	4	5	7	5	10	5	5	5	69



○ 物損事故（高速道路を除く）

区分		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
室蘭市	R07	件数	168	118	103	99	139	95	126	117	130	129	137	124	1,485
	R06	件数	202	131	142	118	99	112	129	115	115	139	139	182	1,623
	R05	件数	215	195	126	100	110	112	133	123	123	125	148	206	1,743

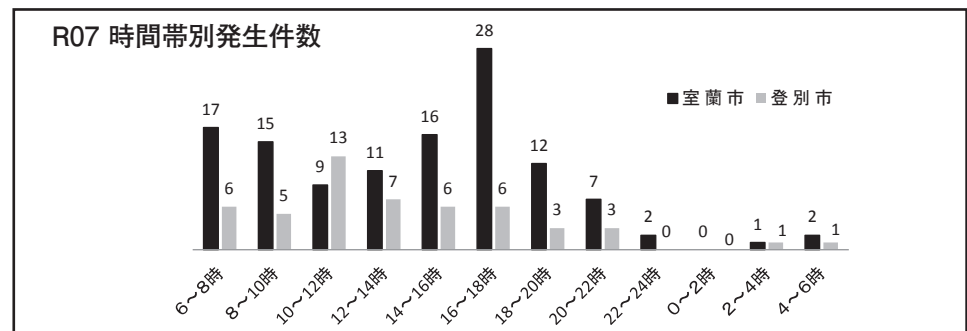
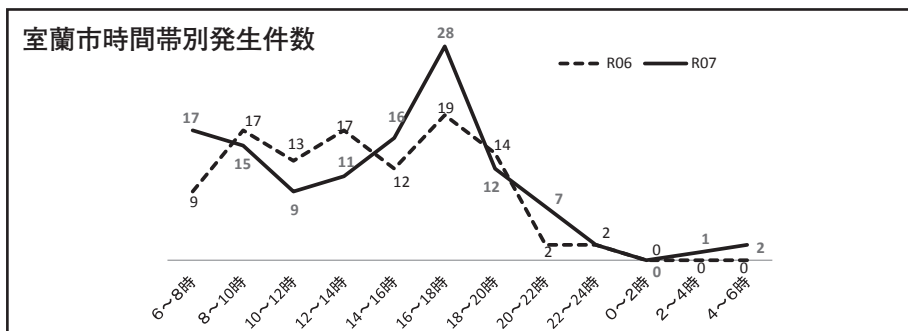
区分		月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
登別市	R07	件数	73	76	62	62	57	48	68	44	57	72	64	79	762
	R06	件数	93	66	56	57	62	52	62	60	71	65	52	68	764
	R05	件数	79	65	69	53	53	46	57	71	78	75	79	88	813



(6) 時間帯別発生状況（高速道路を含む）

区分		時間帯	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	0～2時	2～4時	4～6時	合計
			件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者	件数
室蘭市	R07	件数	17	15	9	11	16	28	12	7	2	0	1	2	120
		構成率(%)	(14.2)	(12.5)	(7.5)	(9.2)	(13.3)	(23.3)	(10.0)	(5.8)	(1.7)	(0.0)	(0.8)	(1.7)	(100)
		死者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R06	件数	9	17	13	17	12	19	14	2	2	0	0	0	105
		構成率(%)	(8.6)	(16.2)	(12.4)	(16.2)	(11.4)	(18.1)	(13.3)	(1.9)	(1.9)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100)
		死者	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R05	件数	12	12	17	16	19	13	16	4	2	0	1	0	112
		構成率(%)	(10.7)	(10.7)	(15.2)	(14.3)	(17.0)	(11.6)	(14.3)	(3.6)	(1.8)	(0.0)	(0.9)	(0.0)	(100)
		死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
		傷者	12	12	20	17	19	13	19	5	3	0	0	120	

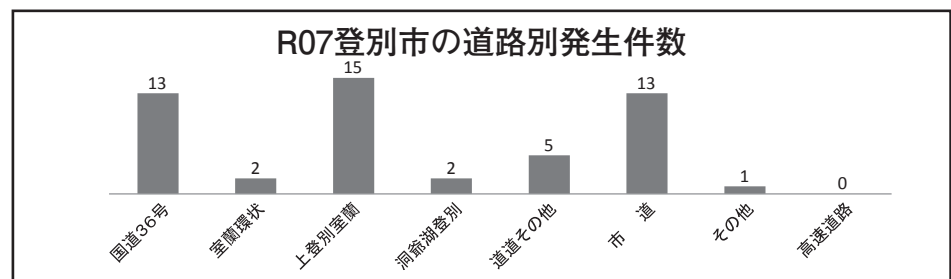
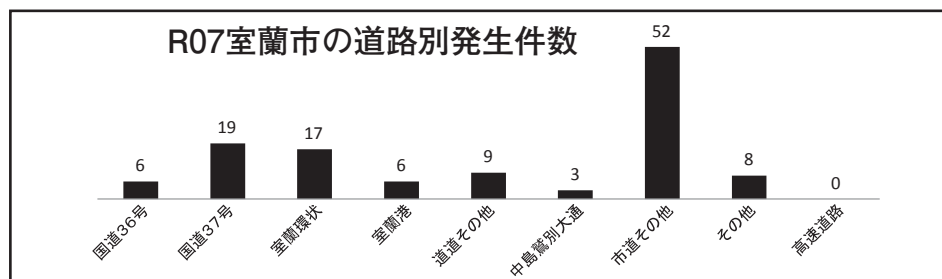
区分		時間帯	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	0～2時	2～4時	4～6時	合計
			件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者	件数	構成率(%)	死者	傷者	件数
登別市	R07	件数	6	5	13	7	6	6	3	3	0	0	1	1	51
		構成率(%)	(11.8)	(9.8)	(25.5)	(13.7)	(11.8)	(11.8)	(5.9)	(5.9)	(0.0)	(0.0)	(2.0)	(2.0)	(100)
		死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	R06	件数	5	11	7	2	8	5	9	2	2	1	0	0	52
		構成率(%)	(9.6)	(21.2)	(13.5)	(3.8)	(15.4)	(9.6)	(17.3)	(3.8)	(3.8)	(1.9)	(0.0)	(0.0)	(100)
		死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R05	件数	6	10	8	9	7	10	13	2	1	0	0	0	66
		構成率(%)	(9.1)	(15.2)	(12.1)	(13.6)	(10.6)	(15.2)	(19.7)	(3.0)	(1.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100)
		死者	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
		傷者	6	13	8	9	7	9	13	3	1	0	0	69	



(7) 道路別発生状況（高速道路を含む）

区分			道路別		国 道		道 道			市 道			その他	高速道路	合 計
			36号	37号	室蘭環状	室蘭港	その他	小 計	中島鷺別大通	その他	小 計				
室 蘭 市	R07	件 数	6	19	17	6	9	32	3	52	55	8	0	120	
		構成率(%)	(5.0)	(15.8)	(14.2)	(5.0)	(7.5)	(26.7)	(2.5)	(43.3)	(45.8)	(6.7)	(0.0)	(100)	
		死 者	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	
		傷 者	11	27	19	6	9	34	3	60	63	8	0	143	
	R06	件 数	8	14	10	6	11	27	0	50	50	6	0	105	
		構成率(%)	(7.6)	(13.3)	(9.5)	(5.7)	(10.5)	(25.7)	(0.0)	(47.6)	(47.6)	(5.7)	(0.0)	(100)	
		死 者	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	
		傷 者	10	17	13	6	11	30	0	56	56	6	0	119	
	R05	件 数	3	20	9	5	11	25	3	50	53	11	0	112	
構成率(%)		(2.7)	(17.9)	(8.0)	(4.5)	(9.8)	(22.3)	(2.7)	(44.6)	(47.3)	(9.8)	(0.0)	(100)		
死 者		0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2		
	傷 者	4	21	11	5	13	29	3	53	56	10	0	120		

区分			道路別		道 道					市 道	その他	高速道路	合 計
			国道36号	室蘭環状	上登別室蘭	洞爺湖登別	その他	小 計					
登 別 市	R07	件 数	13	2	15	2	5	24	13	1	0	51	
		構成率(%)	(25.5)	(3.9)	(29.4)	(3.9)	(9.8)	(47.1)	(25.5)	(2.0)	(0.0)	(100)	
		死 者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		傷 者	13	3	17	3	10	33	13	1	0	60	
	R06	件 数	23	0	7	2	2	11	13	5	0	52	
		構成率(%)	(44.2)	(0.0)	(13.5)	(3.8)	(3.8)	(21.2)	(25.0)	(9.6)	(0.0)	(100)	
		死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		傷 者	28	0	8	2	2	12	14	5	0	59	
	R05	件 数	18	0	20	1	8	29	12	7	0	66	
構成率(%)		(27.3)	(0.0)	(30.3)	(1.5)	(12.1)	(43.9)	(18.2)	(10.6)	(0.0)	(100)		
死 者		0	0	0	0	1	1	1	0	0	2		
	傷 者	20	0	20	1	8	29	13	7	0	69		



資料1 運転免許保有者数調べ（令和7年12月末）

1 全国の運転免許保有者数

全 国	男	43,917,259	女	37,593,110	合計	81,510,369
		-185,098		-46,836		-231,934
前年比						

2 全道の運転免許保有者数

方面別 男女別	全 道	公 安 委 員 会 区 分					令 和 6 年	前 年 比
		札 幌	函 館	旭 川	釧 路	北 見		
男	1,750,387	1,100,047	135,020	204,246	216,962	94,112	1,764,270	-13,883
構成率(%)	(100)	(62.8)	(7.7)	(11.7)	(12.4)	(5.4)		
女	1,494,824	924,455	118,774	175,072	196,125	80,398	1,502,282	-7,458
構成率(%)	(100)	(61.8)	(7.9)	(11.7)	(13.1)	(5.4)		
合 計	3,245,211	2,024,502	253,794	379,318	413,087	174,510	3,266,552	-21,341
構成率(%)	(100)	(62.4)	(7.8)	(11.7)	(12.7)	(5.4)		

資料 2

道内運輸支局別自動車保有車両数調べ

(令和 7 年 3 月末)

北海道運輸局自動車技術安全部管理課

用途別	車種別	管内別業種別	札幌	函館	旭川	室蘭	釧路	帯広	北見	局計	前年同月の車両数	前年同月との割合
普通自動車	普通	自家用	53,760	9,966	20,750	14,562	13,701	21,066	15,538	149,343	149,567	99.9%
		事業用	18,224	2,486	4,480	2,786	2,259	3,115	2,347	35,697	35,925	99.4%
		計	71,984	12,452	25,230	17,348	15,960	24,181	17,885	185,040	185,492	99.8%
貨物自動車	普通	自家用	311	48	109	176	192	141	93	1,070	1,033	103.6%
	牽引	事業用	3,490	300	1,078	2,921	1,418	1,284	572	11,063	10,954	101.0%
	計	3,801	348	1,187	3,097	1,610	1,425	665	665	12,133	11,987	101.2%
四輪	自家用	85,355	12,925	26,459	18,286	12,639	16,067	12,457	12,457	184,188	184,419	99.9%
	事業用	1,285	173	299	299	136	163	163	96	2,451	2,461	99.6%
	計	86,640	13,098	26,758	18,585	12,775	16,230	12,553	12,553	186,639	186,880	99.9%
小型車	自家用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	事業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
被牽引車	自家用	11	1	1	4	2	5	1	1	25	24	104.2%
	事業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	11	1	1	4	2	5	1	1	25	24	104.2%
乗合用	自家用	1,242	115	347	342	480	392	285	285	3,203	3,098	103.4%
	事業用	5,937	385	1,256	14,185	3,327	1,797	867	867	27,754	27,692	100.2%
	計	7,179	500	1,603	14,527	3,807	2,189	1,152	1,152	30,957	30,790	100.5%
合計	自家用	169,615	26,399	54,779	53,561	34,154	44,030	32,256	32,256	414,794	415,173	99.9%
	事業用	775	133	219	186	118	118	114	114	1,708	1,759	97.1%
	計	2,967	312	641	493	202	262	262	248	5,125	5,131	99.9%
乗用車	自家用	3,742	445	860	679	320	425	362	362	6,833	6,890	99.2%
	事業用	1,925	387	815	539	342	381	384	384	4,773	4,780	99.9%
	計	554	83	91	92	27	42	42	53	942	893	105.5%
合計	自家用	2,479	470	906	631	369	423	423	437	5,715	5,673	100.7%
	事業用	6,221	915	1,766	1,310	689	848	799	799	12,548	12,563	99.9%
	計	507,962	69,221	121,721	89,042	63,771	76,948	58,586	58,586	987,251	971,142	101.7%
普通車	自家用	2,466	160	272	110	111	232	90	90	3,441	3,182	108.1%
	事業用	510,428	69,381	121,993	89,152	63,882	77,180	58,676	58,676	990,692	974,324	101.7%
	計	416,088	67,786	105,444	86,022	57,267	68,082	49,448	49,448	850,137	876,671	97.0%
小型車	自家用	4,517	653	698	441	358	264	286	286	7,217	7,275	99.2%
	事業用	420,605	68,439	106,142	86,463	57,625	68,346	49,734	49,734	857,354	883,946	97.0%
	計	931,033	137,820	228,135	175,615	121,507	145,526	108,410	108,410	1,848,046	1,858,270	99.4%
普通車	自家用	24,796	4,486	8,633	6,080	4,596	4,880	4,130	4,130	57,601	57,075	100.9%
	事業用	10,268	1,766	2,086	1,910	1,671	1,475	828	828	20,004	20,021	99.9%
	計	35,064	6,252	10,719	7,990	6,267	6,355	4,958	4,958	77,605	77,096	100.7%
小輪	自家用	2,111	383	571	390	262	352	276	276	4,345	4,217	103.0%
	事業用	289	50	65	17	33	31	22	22	507	514	98.6%
	計	2,400	433	636	407	295	383	298	298	4,852	4,731	102.6%
二輪	自家用	658	58	105	73	55	32	32	27	1,008	1,017	99.1%
	事業用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	計	658	58	105	73	55	32	32	27	1,008	1,017	99.1%
大型特殊車	自家用	26,244	3,473	10,430	4,776	7,175	11,550	8,392	8,392	72,030	70,425	102.3%
	事業用	64,366	10,216	21,890	13,246	13,792	18,320	13,665	13,665	155,495	153,269	101.5%
	計	1,171,235	175,350	306,570	243,732	170,142	208,724	155,130	155,130	2,430,883	2,439,275	99.7%
登録自動車	自家用	33,954	4,867	9,658	5,677	4,330	5,117	4,781	4,781	68,384	67,057	102.0%
	事業用	91,604	28,482	41,947	28,476	21,759	26,817	25,059	25,059	264,144	263,310	100.3%
	計	91,613	28,484	41,951	28,479	21,760	26,820	25,061	25,061	264,168	263,335	100.3%
軽自動車	自家用	413,585	96,139	123,944	93,939	68,569	79,703	63,035	63,035	938,914	933,651	100.6%
	事業用	3,595	539	837	512	358	400	403	403	6,644	6,669	99.6%
	計	508,793	125,162	166,732	122,930	90,687	106,923	88,499	88,499	1,209,726	1,203,655	100.5%
支局の割合	自家用	1,171,235	175,350	306,570	243,732	170,142	208,724	155,130	155,130	2,430,883	2,439,275	99.7%
	事業用	33,954	4,867	9,658	5,677	4,330	5,117	4,781	4,781	68,384	67,057	102.0%
	計	91,604	28,482	41,947	28,476	21,759	26,817	25,059	25,059	264,144	263,310	100.3%
合計	自家用	91,613	28,484	41,951	28,479	21,760	26,820	25,061	25,061	264,168	263,335	100.3%
	事業用	413,585	96,139	123,944	93,939	68,569	79,703	63,035	63,035	938,914	933,651	100.6%
	計	3,595	539	837	512	358	400	403	403	6,644	6,669	99.6%
支局の割合	自家用	508,793	125,162	166,732	122,930	90,687	106,923	88,499	88,499	1,209,726	1,203,655	100.5%
	事業用	1,171,235	175,350	306,570	243,732	170,142	208,724	155,130	155,130	2,430,883	2,439,275	99.7%
	計	1,713,982	305,379	482,960	372,339	265,159	320,764	248,410	248,410	3,708,993	3,709,987	100.0%

・軽二輪を除く

乗合自動車の区分は、普通車一乗車定員30名以上の普通自動車

小型車一乗車定員11名以上29名以下の普通自動車及び乗車定員11名以上の小型自動車

資料3 室蘭市・登別市の交通事故発生状況概数

※高速道路を含む

年 別	区 分		室 蘭 市			登 別 市			合 計					
	西暦	和暦	発生	死者	傷者	物損事故	発生	死者	傷者	物損事故	発生	死者	傷者	物損事故
1991	H3		517	8	652		199	3	268		716	11	920	4,230
1992	H4		478	7	559		233	7	288		711	14	847	4,589
1993	H5		489	6	574		215	7	269		704	13	843	4,691
1994	H6		492	4	602		248	6	316		740	10	918	4,804
1995	H7		465	5	585		245	5	312		710	10	897	4,840
1996	H8		443	6	540	3,185	260	5	322	1,504	703	11	862	4,689
1997	H9		424	7	559	2,951	206	5	280	1,304	630	12	839	4,255
1998	H10		463	6	598	3,189	254	2	341	1,341	717	8	939	4,530
1999	H11		471	5	598	3,044	280	7	378	1,351	751	12	976	4,395
2000	H12		490	3	610	2,930	277	8	365	1,368	767	11	975	4,298
2001	H13		503	6	608	2,963	238	3	346	1,263	741	9	954	4,226
2002	H14		411	6	489	2,761	203	1	273	1,257	614	7	762	4,018
2003	H15		436	2	505	2,619	236	0	291	1,201	672	2	796	3,820
2004	H16		353	2	412		202	4	256		555	6	668	3,583
2005	H17		394	4	462	2,649	223	1	284	1,205	617	5	746	3,854
2006	H18		393	1	487	2,368	232	4	308	1,195	625	5	795	3,563
2007	H19		346	3	443	2,148	211	2	283	989	557	5	726	3,137
2008	H20		329	6	397	2,057	201	7	247	945	530	13	644	3,002
2009	H21		326	1	416	1,881	193	4	242	949	519	5	658	2,830
2010	H22		350	0	442	2,063	182	1	223	918	532	1	665	2,981
2011	H23		244	3	288	1,917	143	1	171	922	387	4	459	2,839
2012	H24		245	2	296	2,177	115	3	138	976	360	5	434	3,153
2013	H25		229	1	256	2,073	136	1	169	994	365	2	425	3,067
2014	H26		251	1	302	1,878	110	0	130	919	361	1	432	2,797
2015	H27		190	2	218	1,648	120	1	145	798	310	3	363	2,446
2016	H28		146	5	165	1,910	79	0	104	973	225	5	269	2,883
2017	H29		126	1	149	1,960	64	2	81	905	190	3	230	2,865
2018	H30		103	3	122	1,903	52	1	64	978	155	4	186	2,881
2019	R01		108	0	123	1,741	56	0	73	917	164	0	196	2,658
2020	R02		95	1	113	1,621	38	1	44	749	133	2	157	2,370
2021	R03		75	2	88	1,599	52	1	59	746	127	3	147	2,345
2022	R04		78	2	92	1,663	44	1	57	815	122	3	149	2,478
2023	R05		112	2	120	1,743	66	2	69	813	178	4	189	2,556
2024	R06		105	1	119	1,623	52	0	59	764	157	1	178	2,387
2025	R07		120	1	143	1,485	51	1	60	762	171	2	203	2,247

資料4

令和8年における交通安全運動の推進方針(概要)(胆振版)

運動の目的	道民の交通安全意識を高め、交通事故を防止する。				
年間スローガン	ストップ・ザ・交通事故 ～ めざせ 安全で安心な北海道 ～				
交通安全運動の重点	歩行者保護意識の醸成と歩行者のマナーアップ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歩行者を最優先とする保護意識の醸成を図る広報啓発活動、全ての世代を対象とした道路横断時の安全確認や反射材の着用など自ら安全を守るための交通行動を促す交通安全教育を推進する。 ○ 信号機の設置のない横断歩道における歩行者優先義務の徹底と、歩行者・ドライバー相互の意思疎通を図る横断方法等を実践する「ハンドサインでストップ運動」を推進する。 ○ 登下校時のこどもの安全を確保するための関係機関・団体による通学路の安全点検と保護・誘導活動を推進する。 			
	高齢者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「シルバーアドバイザーの店」の登録拡大を図るほか、高齢者を取り巻く交通事故実態の周知や、高齢者の行動特性を理解した交通安全意識の向上を図る広報啓発活動を推進する。 ○ 高齢者に個々の身体機能を自覚した安全な交通行動の実践を促す交通安全教育や高齢者宅への訪問活動等による安全指導を推進する。 ○ 運転免許証の自主返納者への支援に関する情報の提供や安全運転サポート車の普及促進のための広報啓発活動を推進する。 			
	飲酒運転の根絶	<ul style="list-style-type: none"> ○ 悪質な犯罪である飲酒運転の根絶に向けて、「飲酒運転をしない・させない・許さない」という規範意識と「そして見逃さない」という視点の醸成を図る広報啓発活動を推進する。 ○ 飲酒疑似体験を取り入れた交通安全講習による危険性の認識向上や運転者に対するアルコール検知器を用いた酒気帯び確認の徹底等の取組を推進する。 ○ 「飲酒運転根絶ロゴマーク」や「ハンドルキーパー運動」、「飲酒運転ゼロボックス」を周知するなど、飲食店や酒類販売店等と連携した広報啓発活動を推進する。 ○ 飲酒運転に関する警察への情報提供の促進を図り、飲酒運転を見逃さない「社会の目」の一層の拡大を推進する。 ○ 飲酒運転の根絶に取り組む「飲酒運転根絶宣言事業者、飲食店」の周知、登録拡大を図り、飲酒運転を許さない社会環境づくりを推進する。 			
	スピードダウンと全席シートベルト着用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ○ 速度の出し過ぎによる危険性を周知する広報啓発活動を推進する。 ○ ドライビングシミュレータ等を活用した安全速度の遵守に向けた交通安全教育を推進する。 ○ 後部座席を含めた全席でのシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の効果についての広報啓発活動、着用率向上に向けた取組を推進する。 ○ 各種資器材を活用したシートベルト非着用の危険性の認識向上に向けた交通安全教育を推進する。 			
	乗車用ヘルメットの着用などの自転車等の安全利用	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車運転者の交通違反に適用される交通反則通告制度の周知及び法令遵守についての広報啓発活動を推進する。 ○ 自転車シミュレータや自転車安全利用五則等の活用による自転車の交通ルールの周知やマナー向上に向けた交通安全教育、広報啓発活動を推進する。 ○ 乗車用ヘルメットの着用、自転車損害賠償保険等への加入促進に向け、民間事業者と連携した広報啓発活動を推進するとともに、「ながらスマホ」や「酒気帯び運転」の危険性を周知する。 ○ 特定小型原動機付自転車に関する交通ルールを周知するための交通安全教育や広報啓発活動を推進する。 			
安全意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ○ 夕暮れ時・夜間の交通事故実態及び危険性を周知し、反射材用品等の着用促進を図る広報啓発活動を推進する。 ○ 屋間の点灯を呼びかける「デイ・ライト運動」や夜間におけるハイビームの活用に向けた広報啓発活動を推進する。 ○ 生活道路における法定速度引き下げの周知を図る広報啓発活動を推進する。 ○ 「ながら運転」や「あおり運転」の危険性を周知するとともに思いやり・ゆずり合いの心を持った運転の実践を図る広報啓発活動を推進する。 ○ 長距離運転における休憩の呼びかけなど居眠り運転事故防止に向けた広報啓発活動を推進する。 ○ 天気や路面状況の変化に応じた安全な運転に向けた広報啓発活動を推進する。 				
期別運動	運動名	春の全国交通安全運動	夏の交通安全運動	秋の全国交通安全運動	冬の交通安全運動
	実施期間	4/6(月)～4/15(水)	7/13(月)～7/22(水)	9/21(月)～9/30(水)	11/13(金)～11/22(日)
	セーフティコール	4/6(月)	7/13(月)	9/18(金)	11/13(金)
	期別運動の方針	○ 新入学(新学期)を迎えるこどもや活動期に入る自転車利用者の事故防止を図るための活動等を推進する。	○ 観光・夏型レジャー等に伴う事故防止、バイクによる事故防止及び飲酒運転根絶を図るための活動等を推進する。	○ 夕暮れ時と夜間の高齢歩行者・自転車の事故防止等を図るための活動等を推進する。	○ 凍結路面でのスリップ事故防止や飲酒運転の根絶を図るための活動等を推進する。
重点項目	春・秋の運動においては、全国交通安全運動推進要綱の運動重点に準じ、必要に応じ北海道独自の項目を定める。 夏・冬の運動においては、北海道の地域特性、交通事故の発生状況・特徴等を勘案する。				
地域職域運動	運動名	春の行楽期の交通安全運動		秋の輸送繁忙期の交通安全運動	
	実施期間	4月28日(火)～5月7日(木)		10月10日(土)～10月19日(月)	
	運動の方針	○ ゴールデンウィークを利用した観光・レジャー、各種産業活動が活発化することによる事故防止を図るための活動等を推進する。		○ 各種産業活動の追い込み期や秋の行楽期を迎えること、また、日没が早まることによる歩行者や自転車の事故防止を図るための活動等を推進する。	
重点項目	○ 地域・職域運動においては、胆振管内の地域特性、交通事故の発生状況・特徴等を勘案する。				
交通安全の日等の運動	飲酒運転根絶の日	7月13日(月)	道民の飲酒運転根絶の気運を高めるため、広報啓発活動を実施する。		
	交通事故死ゼロを目指す日	4月10日(金)、9月30日(水)	交通事故死ゼロを目指し、住民集会などの啓発行事や期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。		
	道民交通安全の日	毎月15日	道民の交通安全意識の高揚を図るため、期別運動のセーフティコールに準じた広報啓発活動を実施する。		
	自転車安全の日	毎月第1及び第3金曜日	自転車の安全利用と事故防止を図るため、自転車利用者を対象に街頭指導、啓発活動等を実施する。		
	その他の安全の日	無事故の日(6月25日)、バイクの日(8月19日)	地域独自の交通安全の日等に、地域・職域の実情に応じた広報啓発活動を実施する。		
特別対策	「交通死亡事故多発警報」や「飲酒運転根絶緊急対策」の発表時に地域住民等へ緊急かつ効果的な広報啓発、住民集会、街頭指導等を実施する。				

室蘭市内版



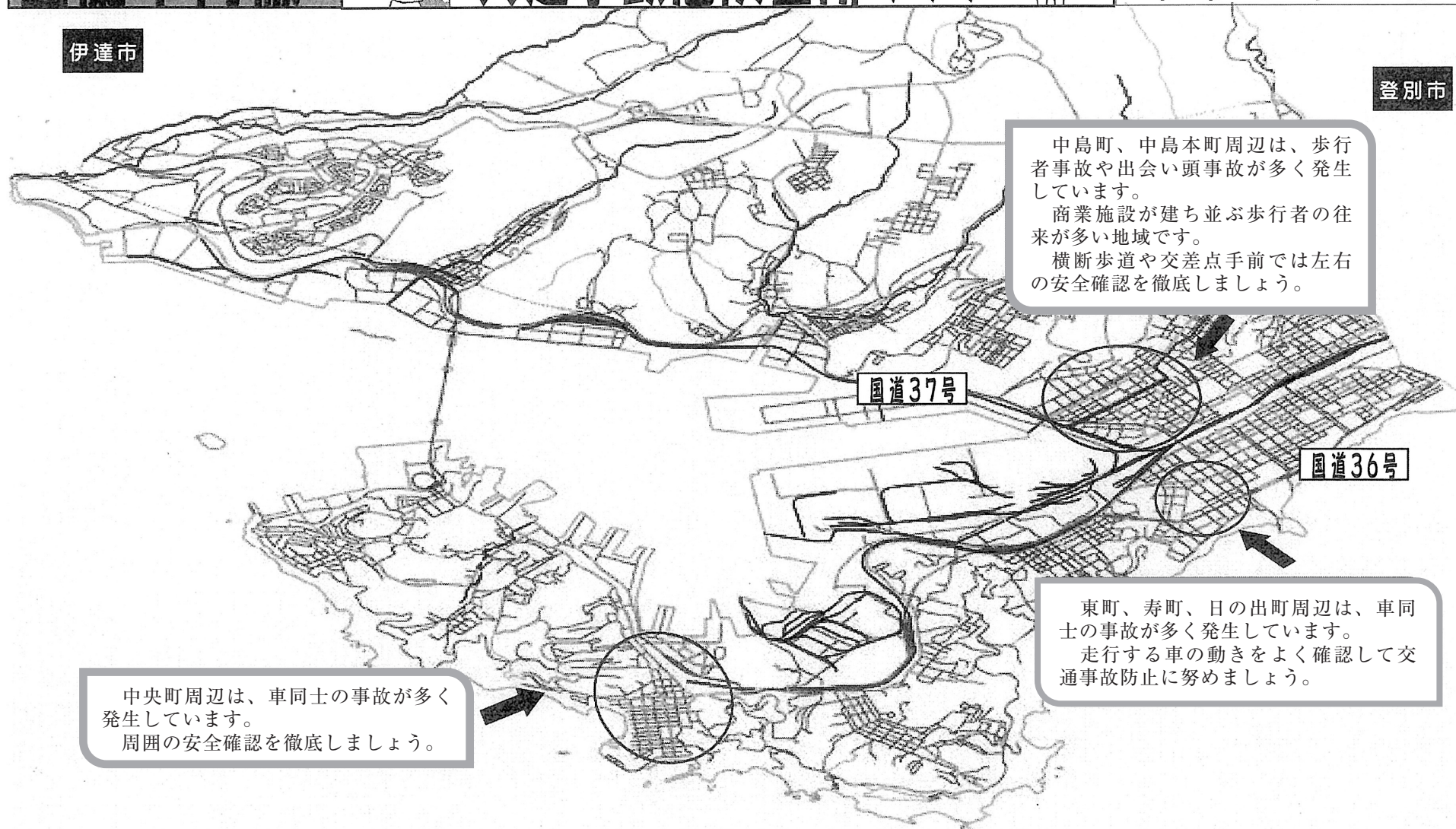
交通事故危険箇所マップ



室蘭警察署交通第一課作成
令和8年1月

伊達市

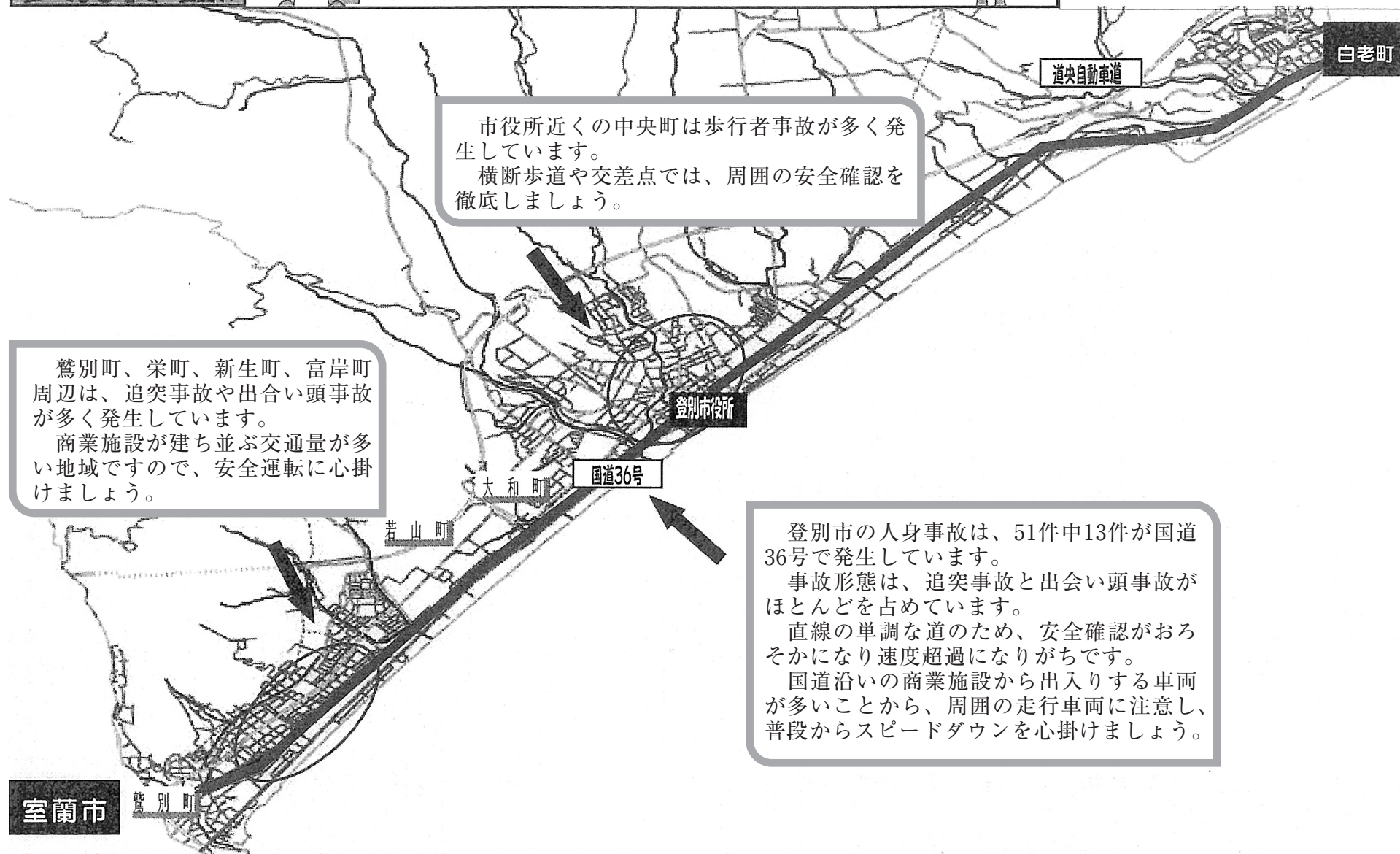
登別市



中島町、中島本町周辺は、歩行者事故や出会い頭事故が多く発生しています。
商業施設が建ち並ぶ歩行者の往来が多い地域です。
横断歩道や交差点手前では左右の安全確認を徹底しましょう。

中央町周辺は、車同士の事故が多く発生しています。
周囲の安全確認を徹底しましょう。

東町、寿町、日の出町周辺は、車同士の事故が多く発生しています。
走行する車の動きをよく確認して交通事故防止に努めましょう。



市役所近くの中央町は歩行者事故が多く発生しています。
横断歩道や交差点では、周囲の安全確認を徹底しましょう。

登別町、栄町、新生町、富岸町周辺は、追突事故や出会い頭事故が多く発生しています。
商業施設が建ち並ぶ交通量が多い地域ですので、安全運転に心掛けましょう。

登別市の人身事故は、51件中13件が国道36号で発生しています。
事故形態は、追突事故と出会い頭事故がほとんどを占めています。
直線の単調な道のため、安全確認がおろそかになり速度超過になりがちです。
国道沿いの商業施設から出入りする車両が多いことから、周囲の走行車両に注意し、普段からスピードダウンを心掛けましょう。



各種教習プラン充実!
オンライン学科実施中!



一般社団法人 室蘭交通安全協会 北海道公安委員会指定

室蘭総合自動車学校



〒059-0036 登別市美園町4丁目23番地2 TEL: 0143-86-6125

令和8年 交通安全年間スローガン

全国

運転者(同乗者を含む)向け

急ぐほど 狭まる視野と 増すリスク

歩行者・自転車利用者向け

親を見て 子供も止まる 赤信号

こども向け

車から ぼくたちみえない 手をあげよう

室蘭市

(平成29年公募作品)

小学生の部

あんぜんは 大人のマナーが おてほんだ

一般の部

酒のんで 軽い気持ちで 重い事故